

					決算事項別明細書		P109
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	教育委員会費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	01	教育総務費
事業進捗度		-			目	01	教育委員会費
当初予算額		2,409,000 円		目的	市教育行政の活性化を図る。		
予算現額		2,217,000 円					
決算額 A		2,216,534 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,216,534 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B		5,045,734 円	
<p><b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p><b>【教育委員会費】</b> 2,216,534円 0円 0円 0円 2,216,534円</p> <p>定期的な教育委員会を12回開催し、安来市教育大綱に基づき教育問題への対処、教育行政の円滑化、活性化を図った。また、令和4年2月に「安来市立小中学校適正配置基本方針」を策定した。</p> <p>●経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員報酬（4人） 2,207,999円</li> <li>・市町村教育委員会連合会負担金 8,535円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 2,216,534円</p>							

大 事 業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課				
中 事 業	20	学校教育の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計			
小 事 業	13	事務局費		款	10 教育費			
事業開始年度		令和3年度		項	01 教育総務費			
事業進捗度		—		目	02 事務局費			
当 初 予 算 額		4,653,000 円	目 的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。				
予 算 現 額		6,456,000 円						
決 算 額 A		6,007,698 円						
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円						
	地 方 債	0 円						
	そ の 他	諸収入 11,049 円						
	一 般 財 源	5,996,649 円						
人件費コスト B		1.2人役 8,487,600 円				総事業費 A+B	14,495,298 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【事務局運営事業】 6,007,698円 0円 0円 11,049円 5,996,649円

会計年度任用職員の雇用、各種負担金等、事務局の円滑な運営を行った。また、教育政策推進会議を開催し、「安来市立小中学校適正配置基本方針」の策定に向けた提言を受けた。

●経費の内訳

・報酬	3,106,745円
・職員手当等	571,492円
・共済費	547,488円
・報償費	364,400円
・旅費	10,080円
・交際費	62,604円
・需用費	25,938円
・役務費	238,281円
・負担金補助及び交付金	1,080,670円
合計	6,007,698円



安来市教育政策推進会議からの小中学校適正配置に関する提言書提出の様子

●教育政策推進会議の協議内容

期日	内容
6/25 (金)	第2次安来市総合計画、安来市教育大綱の説明、意見交換ほか
7/30 (金)	安来市の教育について、論点の整理と課題解決に向けた視点からの意見交換ほか
8/23 (月)	市内の全小中学校を巡り、一部学校訪問を実施ほか
8/30 (月)	各校のふるさと教育と各交流センターの事業、小中一貫教育について説明ほか
9/30 (木)	複式学級の特徴、安来市学校施設長寿命化計画の説明ほか
11/1 (月)	地域づくり対策（学校と地域の連携）、提言案の検討ほか
11/26 (金)	社会教育について、提言案の検討ほか

				決算事項別明細書			P109																																																																														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																																															
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																														
小事業	16	保健事業費			款	10	教育費																																																																														
事業開始年度		令和3年度			項	01	教育総務費																																																																														
事業進捗度		-			目	02	事務局費																																																																														
当初予算額		8,064,000 円		目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。																																																																																
予算現額		7,714,000 円																																																																																			
決算額 A		6,804,244 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																		
	地方債		0 円																																																																																		
	その他	諸収入	1,172,080 円																																																																																		
	一般財源		5,632,164 円																																																																																		
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円	総事業費 A+B		10,340,744 円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【災害給付金】</td> <td>2,570,060円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,172,080円</td> <td>1,397,980円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。</p> </td> </tr> <tr> <td>【教職員健康診断及び各種検査】</td> <td>2,789,984円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,789,984円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受診者数：健康診断161人 胃がん検診23人 B型肝炎抗体検査22人</li> <li>●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</li> <li>・対象校：8校</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>【就学時健康診断】</td> <td>1,187,540円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,187,540円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断に必要な器具等を購入した。</p> </td> </tr> <tr> <td>【医療機関移送】</td> <td>15,070円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>15,070円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：5回</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校保健会】</td> <td>146,150円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>146,150円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p> </td> </tr> <tr> <td>【フッ化物洗口事業】</td> <td>95,440円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>95,440円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。</p> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【災害給付金】	2,570,060円	0円	0円	1,172,080円	1,397,980円	<p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。</p>						【教職員健康診断及び各種検査】	2,789,984円	0円	0円	0円	2,789,984円	<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受診者数：健康診断161人 胃がん検診23人 B型肝炎抗体検査22人</li> <li>●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</li> <li>・対象校：8校</li> </ul>						【就学時健康診断】	1,187,540円	0円	0円	0円	1,187,540円	<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断に必要な器具等を購入した。</p>						【医療機関移送】	15,070円	0円	0円	0円	15,070円	<p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：5回</p>						【学校保健会】	146,150円	0円	0円	0円	146,150円	<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>						【フッ化物洗口事業】	95,440円	0円	0円	0円	95,440円	<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【災害給付金】	2,570,060円	0円	0円	1,172,080円	1,397,980円																																																																																
<p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。</p>																																																																																					
【教職員健康診断及び各種検査】	2,789,984円	0円	0円	0円	2,789,984円																																																																																
<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受診者数：健康診断161人 胃がん検診23人 B型肝炎抗体検査22人</li> <li>●各小学校における飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</li> <li>・対象校：8校</li> </ul>																																																																																					
【就学時健康診断】	1,187,540円	0円	0円	0円	1,187,540円																																																																																
<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断に必要な器具等を購入した。</p>																																																																																					
【医療機関移送】	15,070円	0円	0円	0円	15,070円																																																																																
<p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：5回</p>																																																																																					
【学校保健会】	146,150円	0円	0円	0円	146,150円																																																																																
<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>																																																																																					
【フッ化物洗口事業】	95,440円	0円	0円	0円	95,440円																																																																																
<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図った。</p>																																																																																					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	ふるさと教育推進事業費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	01 教育総務費
事業進捗度		—		目	02 事務局費
当初予算額		6,877,000 円	目的	家庭や地域と連携し、地域の教育支援を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。	
予算現額		6,935,000 円			
決算額 A		6,933,900 円			
財源内訳	国・県支出金	1,805,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	4,100,000 円			
	一般財源	1,028,900 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,414,600 円	総事業費 A+B	8,348,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【ふるさと教育推進事業】	6,363,200円	1,805,000円	0円	4,100,000円	458,200円
--------------	------------	------------	----	------------	----------

それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」に視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	570,700円	0円	0円	0円	570,700円
---------------------	----------	----	----	----	----------


島根県の中学校道徳教材に採用された「加納莞菴」に関連付け、加納美術館において名誉館長から直接講話を聞くなどし、平和を大切に思う心情を育むとともに、ふるさとを誇りに思う心情の醸成を図った。



【ふるさと教育推進事業】  
川の調査研究（総合的な学習）



【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】  
加納美術館における平和学習

				決算事項別明細書		P109
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	19	外国語指導事業費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	01	教育総務費
事業進捗度		—		目	03	教育支援事業費
当初予算額		35,124,000 円		目的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	
予算現額		23,344,000 円				
決算額 A		21,854,713 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	諸収入	47,204 円			
	一般財源	21,807,509 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,121,900 円	総事業費 A+B	23,976,613 円	
<b>【事業名称】</b>						
	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【外国語指導事業】</b>	21,854,713円	0円	0円	47,204円	21,807,509円	
<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で新任のALTの入国が遅れ、1年を通じて6名の配置ができなかったが、市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園にALTを派遣し、ネイティブな音声表現に触れる機会を持つことで、外国語（英語）コミュニケーション能力の向上を図った。</p> <p>また、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うなど、国際理解教育を推進した。</p> <p>●主な事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手報酬 15,734,619 円 (4～7月・4名、8～10月・2名、11月～3月・6名)</li> <li>・社会保険料等 2,276,152 円</li> <li>・費用弁償 2,043,480 円</li> <li>・自治体国際化協会負担金等 1,748,930 円</li> <li>・消耗品費等 51,532 円</li> </ul>						
						
<p>中学校の外国語授業の様子</p>						
<b>【英語力向上事業】</b>						
	0円	0円	0円	0円	0円	
<p>英語に関心のある児童生徒を対象にALTや英語教員とともに行うイングリッシュキャンプの実施などを通じて、安来市内の小中学校の児童生徒の英語力向上を図る事業であるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、予定していた全ての事業を中止とした。</p>						

					決算事項別明細書		P109																																																																																																																		
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																																																																																			
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																		
小事業	22	教育支援事業費			款	10	教育費																																																																																																																		
事業開始年度		令和3年度			項	01	教育総務費																																																																																																																		
事業進捗度		-			目	03	教育支援事業費																																																																																																																		
当初予算額		165,931,000 円		目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。																																																																																																																				
予算現額		142,554,000 円																																																																																																																							
決算額 A		135,123,944 円																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金	国	51,864,047 円																																																																																																																						
	地方債	県	0 円																																																																																																																						
	その他	基金外	54,140,577 円																																																																																																																						
	一般財源		29,119,320 円																																																																																																																						
人件費コスト B		1.3人役	9,194,900 円	総事業費 A+B		144,318,844 円																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【特別支援教育事業】</td> <td>34,772,783円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>27,688,984円</td> <td>7,083,799円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指導講師及び支援員を配置し、個別に配慮を必要とする児童生徒へ支援を行った。また、研修会等を通じて教職員の指導や支援の向上を図った。</td> </tr> <tr> <td>【学校人権同和教育事業】</td> <td>3,126,004円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>6,902円</td> <td>3,119,102円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。</td> </tr> <tr> <td>【連携教育推進事業】</td> <td>541,020円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>541,020円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施等により、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。</td> </tr> <tr> <td>【いじめ防止対策推進事業】</td> <td>4,226,344円</td> <td>698,000円</td> <td>0円</td> <td>6,968円</td> <td>3,521,376円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">教育相談指導員を配置し、スクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。</td> </tr> <tr> <td>【子どもと親の相談員配置事業】</td> <td>740,966円</td> <td>735,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,966円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と学校や児童福祉施設等との連携支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【スクールソーシャルワーカー活用事業】</td> <td>2,032,467円</td> <td>2,020,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,467円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒の様々な環境に働きかけたり関係機関等とのネットワークを活用するなど多様な支援を行うことで、いじめや不登校などの生徒指導上の課題に対応した。</td> </tr> <tr> <td>【就学移行支援事業】</td> <td>657,680円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>657,680円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">小児科医師等による発達相談等を実施するとともに、支援が必要な幼児とその保護者に対し継続した電話相談の実施や『すこやか教室』での療育を行った。</td> </tr> <tr> <td>【指導主事派遣事業】</td> <td>11,256,834円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>11,256,834円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【就学援助事業】</td> <td>29,049,042円</td> <td>1,371,000円</td> <td>0円</td> <td>26,300,000円</td> <td>1,378,042円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【特別支援教育事業】	34,772,783円	0円	0円	27,688,984円	7,083,799円	指導講師及び支援員を配置し、個別に配慮を必要とする児童生徒へ支援を行った。また、研修会等を通じて教職員の指導や支援の向上を図った。						【学校人権同和教育事業】	3,126,004円	0円	0円	6,902円	3,119,102円	指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。						【連携教育推進事業】	541,020円	0円	0円	0円	541,020円	各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施等により、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。						【いじめ防止対策推進事業】	4,226,344円	698,000円	0円	6,968円	3,521,376円	教育相談指導員を配置し、スクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。						【子どもと親の相談員配置事業】	740,966円	735,000円	0円	0円	5,966円	子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と学校や児童福祉施設等との連携支援を行った。						【スクールソーシャルワーカー活用事業】	2,032,467円	2,020,000円	0円	0円	12,467円	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒の様々な環境に働きかけたり関係機関等とのネットワークを活用するなど多様な支援を行うことで、いじめや不登校などの生徒指導上の課題に対応した。						【就学移行支援事業】	657,680円	0円	0円	0円	657,680円	小児科医師等による発達相談等を実施するとともに、支援が必要な幼児とその保護者に対し継続した電話相談の実施や『すこやか教室』での療育を行った。						【指導主事派遣事業】	11,256,834円	0円	0円	0円	11,256,834円	島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。						【就学援助事業】	29,049,042円	1,371,000円	0円	26,300,000円	1,378,042円	特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																				
【特別支援教育事業】	34,772,783円	0円	0円	27,688,984円	7,083,799円																																																																																																																				
指導講師及び支援員を配置し、個別に配慮を必要とする児童生徒へ支援を行った。また、研修会等を通じて教職員の指導や支援の向上を図った。																																																																																																																									
【学校人権同和教育事業】	3,126,004円	0円	0円	6,902円	3,119,102円																																																																																																																				
指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。																																																																																																																									
【連携教育推進事業】	541,020円	0円	0円	0円	541,020円																																																																																																																				
各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施等により、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。																																																																																																																									
【いじめ防止対策推進事業】	4,226,344円	698,000円	0円	6,968円	3,521,376円																																																																																																																				
教育相談指導員を配置し、スクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談等を行った。																																																																																																																									
【子どもと親の相談員配置事業】	740,966円	735,000円	0円	0円	5,966円																																																																																																																				
子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と学校や児童福祉施設等との連携支援を行った。																																																																																																																									
【スクールソーシャルワーカー活用事業】	2,032,467円	2,020,000円	0円	0円	12,467円																																																																																																																				
スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒の様々な環境に働きかけたり関係機関等とのネットワークを活用するなど多様な支援を行うことで、いじめや不登校などの生徒指導上の課題に対応した。																																																																																																																									
【就学移行支援事業】	657,680円	0円	0円	0円	657,680円																																																																																																																				
小児科医師等による発達相談等を実施するとともに、支援が必要な幼児とその保護者に対し継続した電話相談の実施や『すこやか教室』での療育を行った。																																																																																																																									
【指導主事派遣事業】	11,256,834円	0円	0円	0円	11,256,834円																																																																																																																				
島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行った。																																																																																																																									
【就学援助事業】	29,049,042円	1,371,000円	0円	26,300,000円	1,378,042円																																																																																																																				
特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。																																																																																																																									

【学校運営に係る諸費】	161,141円	0円	0円	0円	161,141円
学校運営に係る文書類（指導要録、出席簿他）を各学校へ配布した。					
【学習支援員配置事業】	44,437,453円	43,201,000円	0円	128,357円	1,108,096円
学習指導員配置事業補助金（国1/3、県2/3）を活用することにより、小中学校における新型コロナウイルス感染症に対応した学習活動の支援を図り、児童生徒の個別学習の充実と教員の業務軽減を行った。市内全小中学校へ延べ41名を配置した。					
【スクールサポートスタッフ配置事業】	3,238,763円	2,956,000円	0円	9,366円	273,397円
スクールサポートスタッフ配置事業補助金（国1/3、県2/3）を活用することにより、学校事務の業務軽減を行った。小学校1校、中学校2校へ計4名を配置した。					
【学校現場業務改善実践研究事業】	883,447円	883,047円	0円	0円	400円
県の委託を受け、教職員の時間外勤務縮減及び教職員の多忙感を解消する学校業務改善のあり方について研究と実践を行った。この取組みの一環として第二中学校に共同学校事務室の設置を行った。					



大 事 業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中 事 業	20	学校教育の充実	予 算 科 目	会計 01 一般会計	
小 事 業	25	教育支援センター運営事業費		款 10 教育費	
事業開始年度		令和3年度		項 01 教育総務費	
事業進捗度		—		目 03 教育支援事業費	
当 初 予 算 額		18,238,000 円	目 的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。	
予 算 現 額		18,997,000 円			
決 算 額 A		18,438,803 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	国			1,560,000 円
	地 方 債				0 円
	そ の 他	基金			13,000,000 円
	一 般 財 源				3,878,803 円
人件費コスト B	0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	19,853,403 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育支援センター運営事業費】	16,876,803円	0円	0円	13,000,000円	3,876,803円

心理的・情緒的な要因で登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の学校復帰及び社会的自立を目指した支援の場として、教育支援センター『あすなろ』を設置。保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒一人一人の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団でのさまざまな体験活動を通じ、学校復帰等社会的自立への支援を行った。また心のかげ橋教室（通所生・市内小中学校における登校できない状況にある児童・生徒を対象とした体験活動）の活動も行った。

主な事業費

会計年度任用職員報酬・職員手当	14,036,146円
共済費	1,137,802円
消耗品費	309,464円
光熱水費	395,396円
環境整備委託料	192,390円
器具費	311,300円



レクリエーション活動



川遊びの様子

【教育支援センターあすなろ空調設置事業】	1,562,000円	1,560,000円	0円	0円	2,000円
----------------------	------------	------------	----	----	--------

ランチルームへの換気機能付きエアコン設置により、施設内においてできるグループ活動の幅を広げ、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを行った。

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業



大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	28	学校図書館活性化事業費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	01 教育総務費
事業進捗度		—		目	03 教育支援事業費
当初予算額		50,975,000 円	目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。	
予算現額		49,286,000 円			
決算額 A		48,432,881 円			
財源内訳	国・県支出金	16,284,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 120,022 円			
	一般財源	32,028,859 円			
人件費コスト B		0.3人役 2,121,900 円	総事業費 A+B	50,554,781 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【学校図書館活性化事業】	3,812,035円	0円	0円	5,003円	3,807,032円
--------------	------------	----	----	--------	------------

学校図書館支援センタースタッフ配置による支援や学校司書等に対する研修等を実施することで、学校図書館機能の充実を図った。

【学びのサポーター配置事業】	44,620,846円	16,284,000円	0円	115,019円	28,221,827円
----------------	-------------	-------------	----	----------	-------------

学校司書等による学びのサポート事業補助金を活用し、各小中学校図書館に学びのサポーター1名を配置し、児童・生徒の居場所づくり、個別の学習支援を行うとともに、図書の紹介やICTを活用した学習支援等を通して、学校図書館を拠点とした児童生徒一人一人の学びを支援した。



学校司書によるリモートを活用した読み聞かせの様子（十神小学校）

					決算事項別明細書		P111																								
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課																									
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																								
小事業	34	小学校管理費			款	10	教育費																								
事業開始年度		令和3年度			項	02	小学校費																								
事業進捗度		-			目	01	学校管理費																								
当初予算額		185,533,000 円		目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																										
予算現額		191,153,000 円																													
決算額 A		181,856,486 円																													
財源内訳	国・県支出金		0 円																												
	地方債		0 円																												
	その他	使用料外	4,162,668 円																												
	一般財源		177,693,818 円																												
人件費コスト B		1.0人役	7,073,000 円	総事業費 A+B		188,929,486 円																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校施設維持・管理】</td> <td>181,856,486円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,162,668円</td> <td>177,693,818円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市内小学校（17校）</li> <li>●経費の内訳</li> <li>・報酬 23,276,369 円</li> <li>・職員手当 3,494,303 円</li> <li>・共済費 4,379,241 円</li> <li>・需用費 101,167,621 円</li> <li>・役務費 11,978,677 円</li> <li>・委託料 21,470,152 円</li> <li>・使用料及び賃借料 11,397,660 円</li> <li>・原材料費 499,950 円</li> <li>・備品購入費 4,192,513 円</li> <li style="text-align: right;">合計 181,856,486 円</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校施設維持・管理】	181,856,486円	0円	0円	4,162,668円	177,693,818円	学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。						<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内小学校（17校）</li> <li>●経費の内訳</li> <li>・報酬 23,276,369 円</li> <li>・職員手当 3,494,303 円</li> <li>・共済費 4,379,241 円</li> <li>・需用費 101,167,621 円</li> <li>・役務費 11,978,677 円</li> <li>・委託料 21,470,152 円</li> <li>・使用料及び賃借料 11,397,660 円</li> <li>・原材料費 499,950 円</li> <li>・備品購入費 4,192,513 円</li> <li style="text-align: right;">合計 181,856,486 円</li> </ul>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																										
【小学校施設維持・管理】	181,856,486円	0円	0円	4,162,668円	177,693,818円																										
学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内小学校（17校）</li> <li>●経費の内訳</li> <li>・報酬 23,276,369 円</li> <li>・職員手当 3,494,303 円</li> <li>・共済費 4,379,241 円</li> <li>・需用費 101,167,621 円</li> <li>・役務費 11,978,677 円</li> <li>・委託料 21,470,152 円</li> <li>・使用料及び賃借料 11,397,660 円</li> <li>・原材料費 499,950 円</li> <li>・備品購入費 4,192,513 円</li> <li style="text-align: right;">合計 181,856,486 円</li> </ul>																															

大 事 業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課
中 事 業	20	学校教育の充実	予 算 科 目	会計 01 一般会計
小 事 業	37	小学校給食管理費		款 10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項 02 小学校費
事業進捗度		—		目 01 学校管理費
当 初 予 算 額		28,759,000 円	目 的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。
予 算 現 額		24,887,000 円		
決 算 額 A		23,343,609 円		
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円		
	地 方 債	0 円		
	そ の 他	基金外 15,325,164 円		
	一 般 財 源	8,018,445 円		
人件費コスト B	8.5人役	60,120,500 円	総事業費 A+B	83,464,109 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【小学校給食管理事業】	23,343,609円	0円	0円	15,325,164円	8,018,445円
-------------	-------------	----	----	-------------	------------

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供したとともに、食育の推進を図った。令和3年度をもって、自校給食は終了し、令和4年度から給食センターへ完全移行する。

- 学校給食実施校 17校（全小学校）  
うち自校給食実施校 6校

●経費の内訳

・報酬	14,511,555 円
・職員手当等	1,127,766 円
・共済費	1,373,269 円
・旅費	22,600 円
・需用費	2,721,810 円
・役務費	1,128,094 円
・委託料	1,837,235 円
・備品購入費	621,280 円
合計	23,343,609 円

(備品購入費購入品の一部)




母里小 牛乳保冷庫

●各学校の給食費単価

・島田小学校	275 円
・比田小学校	300 円
・山佐小学校	300 円
・布部小学校	300 円
・井尻小学校	290 円
・赤屋小学校	300 円
・十神小学校	265 円 (センター給食)
・社日小学校	
・宇賀荘小学校	
・南小学校	
・能義小学校	
・飯梨小学校	
・荒島小学校	
・赤江小学校	
・広瀬小学校	
・安田小学校	
・母里小学校	



地元食材を使用した給食献立

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	小学校保健管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	02	小学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		7,725,000 円		目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。		
予算現額		7,725,000 円					
決算額 A		7,642,070 円					
財源内訳	国・県支出金		313,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		7,329,070 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,121,900 円	総事業費 A+B		9,763,970 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【定期健康診断】</b>		5,653,180円	313,000円	0円	0円	5,340,180円	
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。							
●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年							
<b>【各種検査】</b>		1,592,030円	0円	0円	0円	1,592,030円	
尿検査、心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。							
●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年							
<b>【インフルエンザ対策事業】</b>		396,860円	0円	0円	0円	396,860円	
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。							
							
インフルエンザ対策事業で購入した二酸化炭素測定器（赤江小学校）							

					決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	43	小学校整備費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	02	小学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		80,818,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予算現額		181,618,000 円					
決算額 A		100,202,272 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	69,400,000 円				
	その他	基金	14,400,000 円				
	一般財源		16,402,272 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,658,400 円	総事業費 A+B		105,860,672 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【小学校整備事業】		100,202,272円	0円	69,400,000円	14,400,000円	16,402,272円	
小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。							
●経費の内訳							
・需用費		7,122 円					
・委託料		7,581,750 円					
・工事請負費		92,367,000 円					
・備品購入費		246,400 円					
合計		100,202,272 円					
●主な工事内容							
・給食配膳室整備工事（島田、比田、山佐、布部、井尻、赤屋）		44,246,400 円					
・屋上防水改修工事（赤屋、南）		12,606,000 円					
・空調設備等改修工事（社日、島田、宇賀荘、南、母里、井尻）		15,719,000 円					
・トイレ改修工事（宇賀荘、荒島、広瀬、安田、母里）		4,798,200 円					
・庇改修工事（母里）		3,238,400 円					
							
給食配膳室整備工事（島田：進入路）		給食配膳室整備工事（島田：配膳室内）					
※翌年度繰越額 設計委託料、工事監理委託料、工事請負費 76,700,000円							
空調設備改修及びトイレ改修（洋式化等）に係る経費							
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業							



【繰越明許】

決算事項別明細書

P111

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	小学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	02 小学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額				0 円	
予算現額				21,500,000 円	
決算額 A				17,195,200 円	
財源内訳	国・県支出金	国10/10			16,489,000 円
	地方債				0 円
	その他				0 円
	一般財源				706,200 円
人件費コスト B		0.1人役			707,300 円
			総事業費 A+B	17,902,500 円	

目的  
施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校整備費】	17,195,200円	16,489,000円	0円	0円	706,200円

学校施設内の感染対策として手洗いの自動水栓化を行った。

●経費の内訳

- ・工事請負費

17,195,200 円

●主な工事内容

- ・手洗い場改修工事（荒島、南、赤江、広瀬、安田、母里、赤屋）



手洗い場改修工事（荒島：手洗い場）



手洗い場改修工事（荒島：トイレ手洗い場）




手洗い場改修工事（南：教室内手洗い場）




手洗い場改修工事（南：体育館トイレ手洗い場）


※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書		P111												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課													
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	44	小学校保健特別対策事業費			款	10	教育費												
事業開始年度		令和3年度			項	02	小学校費												
事業進捗度		-			目	01	学校管理費												
当初予算額		0円		目的	新型コロナウイルス感染症に対し、感染予防対策を徹底しつつ、児童の学びを保障する。														
予算現額		14,000,000円																	
決算額 A		13,859,101円																	
財源内訳	国・県支出金		13,859,000円																
	地方債		0円																
	その他		0円																
	一般財源		101円																
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600円	総事業費 A+B		15,273,701円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【小学校保健特別対策事業費】</td> <td>13,859,101円</td> <td>13,859,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>101円</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、各小学校においてマスク、非接触型体温計、空気清浄機や暖房器具等を購入し、感染予防対策を徹底しつつ、児童の学びの保障に努めた。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【小学校保健特別対策事業費】	13,859,101円	13,859,000円	0円	0円	101円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【小学校保健特別対策事業費】	13,859,101円	13,859,000円	0円	0円	101円														
																			
<p>小学校保健特別対策事業費で購入した非接触型体温測定カメラ（荒島小学校）</p>																			
<p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業          ※学校保健特別対策事業費補助金事業</p>																			



				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	46	小学校教育振興費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	02	小学校費
事業進捗度		—		目	02	教育振興費
当初予算額		22,318,000 円		目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。	
予算現額		21,467,000 円				
決算額 A		20,240,448 円				
財源内訳	国・県支出金	国	3,037,955 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		17,202,493 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B	23,069,648 円	
<b>【事業名称】</b>						
【小学校教育振興費】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		14,356,661円	116,955円	0円	0円	14,239,706円
<p>授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、社会科見学用バスの借上げ、および安来市小学校体育連盟負担金、小学校教育研究会負担金の支払いを行った。</p> <p>また、通学距離が4km以上（特別な事情がある場合は2km以上）の児童に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の補助を行った。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</p>						
【理科教育等設備整備事業】		4,295,513円	2,061,000円	0円	0円	2,234,513円
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。						
【学校プール代替事業】		719,640円	0円	0円	0円	719,640円
自校プールが老朽化により使用できなくなった小学校（能義小、飯梨小）について、市民プールにて水泳学習を行った。						
【小中学校修学旅行支援事業】		868,634円	860,000円	0円	0円	8,634円
修学旅行の移動中の密集を避けるためバスの増便を行った。また、修学旅行をキャンセルした場合のキャンセル料の支払いを行った。						
令和3年度 修学旅行実施状況（小学校）						
学校名	実施状況		支払実績(円)			
	実施日	行き先	キャンセル料	バス増便料		
十神小学校	10/14～10/15	島根県				
社日小学校	11/18～11/19	島根県		166,500		
島田小学校	11/30～12/1	島根県		18,320		
宇賀荘小学校	12/9～12/10	島根県		11,467		
南小学校	12/2～12/3	島根県		13,600		
能義小学校	12/16～12/17	島根県		15,670		
飯梨小学校	11/25～11/26	島根県		14,360		
荒島小学校	11/11～11/12	島根県	37,400			
赤江小学校	10/28～10/29	島根県		241,280		
広瀬小学校	11/9～11/10	島根県				
比田小学校	11/29～11/30	島根県		13,002		
山佐小学校						
布部小学校						
安田小学校	11/25～11/26	島根県	82,935	254,100		
母里小学校						
井尻小学校						
赤屋小学校						
合計			120,335	748,299		
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業						

				決算事項別明細書		P111												
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課													
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	49	スクールバス運行事業費		款	10	教育費												
事業開始年度		令和3年度		項	02	小学校費												
事業進捗度		—		目	02	教育振興費												
当初予算額		11,074,000 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。													
予算現額		11,074,000 円																
決算額 A		10,271,247 円																
財源内訳	国・県支出金	国10/10	480,000 円															
	地方債		0 円															
	その他		0 円															
	一般財源		9,791,247 円															
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	11,685,847 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【スクールバス運行事業】</td> <td>10,271,247円</td> <td>480,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,791,247円</td> </tr> </tbody> </table> <p>比田・山佐・布部各地区において、遠距離通学となる児童が円滑に登下校できるようにスクールバスを運行した。また、市内の小中学校の校外活動のための特別臨時便を運行した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策として、移動中の密集を避けるためバスを増便して運行した。</p> <p>(スクールバス運行コース)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●東比田地区～比田小学校</li> <li>●奥田原地区～山佐小学校</li> <li>●西谷地区～下布部地区～布部小学校</li> </ul> <p>(運行路線)</p> <p>比田小学校：東比田地区～学校までの区間 約46.8km (往復)  山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間 約34.0km (往復)  布部小学校：西谷地区・踊原地区～学校までの区間 約48.0km (往復)</p> <p>※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違い等に対応するため2便で運行。</p> <p>(利用者数)</p> <p>比田小学校：12名  山佐小学校：8名  布部小学校：5名</p>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スクールバス運行事業】	10,271,247円	480,000円	0円	0円	9,791,247円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【スクールバス運行事業】	10,271,247円	480,000円	0円	0円	9,791,247円													
 <p>スクールバスによる登下校 (比田小学校)</p>																		
<p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</p>																		

				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	50	小学校ICT教育推進事業費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	02	小学校費
事業進捗度		—		目	02	教育振興費
当初予算額		28,437,000 円	目的	児童の情報活用能力の育成を目指し、ICT機器を活用した教育環境の整備と授業支援を行う。		
予算現額		28,488,000 円				
決算額 A		28,130,393 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	基金外 27,407,531 円				
	一般財源	722,862 円				
人件費コスト B		0.2人役 1,414,600 円	総事業費 A+B		29,544,993 円	
<b>【事業名称】</b>						
【小学校ICT教育推進事業】		事業費 28,130,393円	国・県支出金 0円	地方債 0円	その他 27,407,531円	一般財源 722,862円
1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用した学習を推進するため、リース料の支払いや指導者用デジタル教科書使用料の支払いを行った。また、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を実施し、授業でのICT機器の活用方法についての助言や支援を行った。						
●主な事業費						
		・情報活用教育指導講師報酬等	2,733,356円			
		・デジタル教科書使用料	4,488,000円			
		・器具借上料	20,792,580円			
						
小学校でのプログラミング学習の様子						

				決算事項別明細書		P111
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	52	教育研究指定校事業費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	02	小学校費
事業進捗度		—		目	02	教育振興費
当初予算額		300,000 円		目的	複式教育の充実を図るため、効果的な学年別指導の在り方を研究し、その成果の普及を図る。	
予算現額		300,000 円				
決算額 A		284,848 円				
財源内訳	国・県支出金		284,848 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B	992,148 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【複式教育研究指定校事業】	284,848円	284,848円	0円	0円	0円


島根県の複式教育指定校事業を活用し、比田小学校を研究指定校に定め、効果的な学年別指導のあり方を研究した。研究対象教科は算数とし、学年別指導や課題設定、ICTの活用する方法について研究を進め、市内はもとより県内各地の小学校にその成果を共有した。





研究公開事業の様子

					決算事項別明細書		P113																																												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課																																													
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																												
小事業	58	中学校管理費			款	10	教育費																																												
事業開始年度		令和3年度			項	03	中学校費																																												
事業進捗度		-			目	01	学校管理費																																												
当初予算額		60,672,000 円		目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																																														
予算現額		65,522,000 円																																																	
決算額 A		62,255,099 円																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																
	地方債		0 円																																																
	その他	使用料外	1,786,632 円																																																
	一般財源		60,468,467 円																																																
人件費コスト B		0.9人役	6,365,700 円	総事業費 A+B		68,620,799 円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校施設維持・管理】</td> <td>62,255,099円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,786,632円</td> <td>60,468,467円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態を維持するため清掃、保守点検業務を執行した。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市内中学校（5校）</li> <li>●経費の内訳               <table border="0" style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td>・報酬</td> <td style="text-align: right;">6,802,464 円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当</td> <td style="text-align: right;">1,101,115 円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td style="text-align: right;">1,360,098 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td style="text-align: right;">34,755,258 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td style="text-align: right;">5,360,889 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td style="text-align: right;">8,419,345 円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">3,031,962 円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td style="text-align: right;">47,300 円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td style="text-align: right;">1,376,668 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">62,255,099 円</td> </tr> </table> </li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校施設維持・管理】	62,255,099円	0円	0円	1,786,632円	60,468,467円	学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態を維持するため清掃、保守点検業務を執行した。						<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内中学校（5校）</li> <li>●経費の内訳               <table border="0" style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td>・報酬</td> <td style="text-align: right;">6,802,464 円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当</td> <td style="text-align: right;">1,101,115 円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td style="text-align: right;">1,360,098 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td style="text-align: right;">34,755,258 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td style="text-align: right;">5,360,889 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td style="text-align: right;">8,419,345 円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">3,031,962 円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td style="text-align: right;">47,300 円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td style="text-align: right;">1,376,668 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">62,255,099 円</td> </tr> </table> </li> </ul>						・報酬	6,802,464 円	・職員手当	1,101,115 円	・共済費	1,360,098 円	・需用費	34,755,258 円	・役務費	5,360,889 円	・委託料	8,419,345 円	・使用料及び賃借料	3,031,962 円	・原材料費	47,300 円	・備品購入費	1,376,668 円	合計	62,255,099 円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【中学校施設維持・管理】	62,255,099円	0円	0円	1,786,632円	60,468,467円																																														
学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な稼働と法令等を遵守できる状態を維持するため清掃、保守点検業務を執行した。																																																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内中学校（5校）</li> <li>●経費の内訳               <table border="0" style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td>・報酬</td> <td style="text-align: right;">6,802,464 円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当</td> <td style="text-align: right;">1,101,115 円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td style="text-align: right;">1,360,098 円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td style="text-align: right;">34,755,258 円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td style="text-align: right;">5,360,889 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td style="text-align: right;">8,419,345 円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">3,031,962 円</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td style="text-align: right;">47,300 円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td style="text-align: right;">1,376,668 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">62,255,099 円</td> </tr> </table> </li> </ul>						・報酬	6,802,464 円	・職員手当	1,101,115 円	・共済費	1,360,098 円	・需用費	34,755,258 円	・役務費	5,360,889 円	・委託料	8,419,345 円	・使用料及び賃借料	3,031,962 円	・原材料費	47,300 円	・備品購入費	1,376,668 円	合計	62,255,099 円																										
・報酬	6,802,464 円																																																		
・職員手当	1,101,115 円																																																		
・共済費	1,360,098 円																																																		
・需用費	34,755,258 円																																																		
・役務費	5,360,889 円																																																		
・委託料	8,419,345 円																																																		
・使用料及び賃借料	3,031,962 円																																																		
・原材料費	47,300 円																																																		
・備品購入費	1,376,668 円																																																		
合計	62,255,099 円																																																		

					決算事項別明細書		P113
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	61	中学校給食管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成30年度			項	03	中学校費
事業進捗度		-			目	01	学校管理費
当初予算額		4,068,000 円		目的	市内中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。		
予算現額		4,068,000 円					
決算額 A		3,509,063 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	3,509,063 円					
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B		4,216,363 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【中学校給食管理事業】</b>		3,509,063円	0円	0円	0円	3,509,063円	
市内全中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対し安全で安心な給食を提供した。							
● 事業費内訳							
報酬（給食配膳員）				2,791,810 円			
共済費				8,760 円			
需用費				270,693 円			
役務費				41,800 円			
備品購入費				396,000 円			

					決算事項別明細書		P113																																										
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																											
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																										
小事業	64	中学校保健管理費			款	10	教育費																																										
事業開始年度		令和3年度			項	03	中学校費																																										
事業進捗度		-			目	01	学校管理費																																										
当初予算額		3,172,000 円		目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。																																												
予算現額		3,172,000 円																																															
決算額 A		3,006,872 円																																															
財源内訳	国・県支出金		0 円																																														
	地方債		0 円																																														
	その他		0 円																																														
	一般財源		3,006,872 円																																														
人件費コスト B		0.3人役	2,121,900 円	総事業費 A+B		5,128,772 円																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【定期健康診断】</td> <td>2,041,340円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,041,340円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。            ●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年         </td> </tr> <tr> <td>【各種検査】</td> <td>844,910円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>844,910円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           尿検査及び心電図検査を実施し、生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。            ●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年         </td> </tr> <tr> <td>【インフルエンザ対策事業】</td> <td>120,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>120,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、加湿器等を購入し、各学校へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。         </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【定期健康診断】	2,041,340円	0円	0円	0円	2,041,340円	学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年						【各種検査】	844,910円	0円	0円	0円	844,910円	尿検査及び心電図検査を実施し、生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年						【インフルエンザ対策事業】	120,600円	0円	0円	0円	120,600円	インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、加湿器等を購入し、各学校へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																												
【定期健康診断】	2,041,340円	0円	0円	0円	2,041,340円																																												
学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ●対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年																																																	
【各種検査】	844,910円	0円	0円	0円	844,910円																																												
尿検査及び心電図検査を実施し、生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ●対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年																																																	
【インフルエンザ対策事業】	120,600円	0円	0円	0円	120,600円																																												
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、加湿器等を購入し、各学校へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。																																																	
																																																	
インフルエンザ対策事業で購入した加湿器（第一中学校）																																																	



					決算事項別明細書		P113																																		
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課																																			
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																		
小事業	67	中学校整備費			款	10	教育費																																		
事業開始年度		令和3年度			項	03	中学校費																																		
事業進捗度		-			目	01	学校管理費																																		
当初予算額		85,100,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。																																				
予算現額		108,100,000 円																																							
決算額 A		75,618,950 円																																							
財源内訳	国・県支出金	国1/3	9,921,000 円																																						
	地方債	過疎	65,600,000 円																																						
	その他		0 円																																						
	一般財源		97,950 円																																						
人件費コスト B		0.7人役	4,951,100 円	総事業費 A+B		80,570,050 円																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校整備事業】</td> <td>75,618,950円</td> <td>9,921,000円</td> <td>65,600,000円</td> <td>0円</td> <td>97,950円</td> </tr> </tbody> </table> <p>中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。</p> <p>●経費の内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・委託料</td> <td>5,685,350 円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>69,933,600 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>75,618,950 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●主な工事内容</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>・屋内運動場照明設備改修工事（広瀬中）</td> <td>10,945,000 円</td> </tr> <tr> <td>・マンホールポンプ設置工事（二中）</td> <td>19,065,200 円</td> </tr> <tr> <td>・下水道設備等整備工事（建築・電気）（二中）</td> <td>15,356,000 円</td> </tr> <tr> <td>・下水道設備等整備工事（機械）（二中）</td> <td>9,359,900 円</td> </tr> <tr> <td>・空調設備等改修工事（三中、広瀬中）</td> <td>4,873,000 円</td> </tr> <tr> <td>・トイレ改修工事（一中、三中、伯太中）</td> <td>3,520,000 円</td> </tr> <tr> <td>・特別支援教室改修工事（一中）</td> <td>3,058,000 円</td> </tr> <tr> <td>・トップライト防水改修工事（一中）</td> <td>1,831,500 円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校整備事業】	75,618,950円	9,921,000円	65,600,000円	0円	97,950円	・委託料	5,685,350 円	・工事請負費	69,933,600 円	合計	75,618,950 円	・屋内運動場照明設備改修工事（広瀬中）	10,945,000 円	・マンホールポンプ設置工事（二中）	19,065,200 円	・下水道設備等整備工事（建築・電気）（二中）	15,356,000 円	・下水道設備等整備工事（機械）（二中）	9,359,900 円	・空調設備等改修工事（三中、広瀬中）	4,873,000 円	・トイレ改修工事（一中、三中、伯太中）	3,520,000 円	・特別支援教室改修工事（一中）	3,058,000 円	・トップライト防水改修工事（一中）	1,831,500 円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
【中学校整備事業】	75,618,950円	9,921,000円	65,600,000円	0円	97,950円																																				
・委託料	5,685,350 円																																								
・工事請負費	69,933,600 円																																								
合計	75,618,950 円																																								
・屋内運動場照明設備改修工事（広瀬中）	10,945,000 円																																								
・マンホールポンプ設置工事（二中）	19,065,200 円																																								
・下水道設備等整備工事（建築・電気）（二中）	15,356,000 円																																								
・下水道設備等整備工事（機械）（二中）	9,359,900 円																																								
・空調設備等改修工事（三中、広瀬中）	4,873,000 円																																								
・トイレ改修工事（一中、三中、伯太中）	3,520,000 円																																								
・特別支援教室改修工事（一中）	3,058,000 円																																								
・トップライト防水改修工事（一中）	1,831,500 円																																								
																																									
空調設備改修工事（広瀬中：室内機）		空調設備改修工事（広瀬中：室外機）																																							
<p>※翌年度繰越額 設計委託料、工事監理委託料、工事請負費 21,000,000円</p> <p>空調設備改修及びトイレ改修（洋式化等）に係る経費</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</p>																																									

【繰越明許】

決算事項別明細書

P113

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	01 学校管理費
当初予算額				0 円	
予算現額				3,500,000 円	
決算額 A				3,494,700 円	
財源内訳	国・県支出金	国10/10			3,494,700 円
	地方債				0 円
	その他				0 円
	一般財源				0 円
人件費コスト B		0.1人役			707,300 円
			総事業費 A+B	4,202,000 円	

目的  
施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【中学校整備費】 3,494,700円 3,494,700円 0円 0円 0円

学校施設内の感染対策として手洗いの自動水栓化を行った。

●経費の内訳

- ・工事請負費

3,494,700 円

●主な工事内容

- ・手洗い場改修工事（三中）



手洗い場改修工事（三中：体育館トイレ）



手洗い場改修工事（三中：教室棟）



手洗い場改修工事（三中：保健室）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書		P113												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課													
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	68	中学校保健特別対策事業費			款	10	教育費												
事業開始年度		令和3年度			項	03	中学校費												
事業進捗度		-			目	01	学校管理費												
当初予算額		0円		目的	新型コロナウイルス感染症に対し、感染予防対策を徹底しつつ、生徒の学びを保障する。														
予算現額		4,400,000円																	
決算額 A		4,375,674円																	
財源内訳	国・県支出金		国					4,368,000円											
	地方債							0円											
	その他							0円											
	一般財源							7,674円											
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600円	総事業費 A+B		5,790,274円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校保健特別対策事業費】</td> <td>4,375,674円</td> <td>4,368,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,674円</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、各中学校において消毒用アルコール、マスク、空気清浄機や暖房器具等を購入し、感染予防対策を徹底しつつ、生徒の学びの保障に努めた。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校保健特別対策事業費】	4,375,674円	4,368,000円	0円	0円	7,674円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【中学校保健特別対策事業費】	4,375,674円	4,368,000円	0円	0円	7,674円														
 <p>中学校保健特別対策事業費で購入した大型ヒーター（伯太中学校）</p>																			
<p>※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</p> <p>※学校保健特別対策事業費補助金事業</p>																			


大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	70	中学校教育振興費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	03 中学校費
事業進捗度		—		目	02 教育振興費
当初予算額		33,293,000 円		目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。
予算現額		32,242,000 円			
決算額 A		28,938,522 円			
財源内訳	国・県支出金	国	2,345,928 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		26,592,594 円		
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B	31,767,722 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校教育振興費】	23,870,322円	137,928円	0円	0円	23,732,394円
授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、学校行事用バスの借り上げ、および安来市中学校体育連盟負担金、中学校教育研究会負担金、中学校生徒派遣交付金の支払いを行った。 また、通学距離が6km以上の生徒に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の補助を行った。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業					
【理科教育等設備整備事業】	1,160,860円	580,000円	0円	0円	580,860円
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。					
【部活動地域指導者活用支援事業】	3,217,900円	948,000円	0円	0円	2,269,900円
専門的な指導者がいない中学校の部活動において、実技指導力を備えた地域の社会人指導者（地域指導者）の活用を支援した。					
【小中学校修学旅行支援事業】	689,440円	680,000円	0円	0円	9,440円
修学旅行等をキャンセルした場合のキャンセル料の支払いを行った。					

令和3年度 修学旅行実施状況（中学校）

学校名	実施状況		支払実績(円)		備考
	実施日	行き先	キャンセル料	バス増便料	
第一中学校	11/15～11/17	島根県、鳥取県	544,000		
第二中学校	12/9～12/10	島根県			
第三中学校	6/8～6/10	島根県			R2延期分
	3/16～3/18	島根県、鳥取県			
広瀬中学校	11/11～11/12	島根県			
伯太中学校	11/10～11/12	島根県			
合計			544,000		

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

				決算事項別明細書		P113																																																
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計																																																
小事業	75	中学校ICT教育推進事業費			款	10 教育費																																																
事業開始年度		令和3年度			項	03 中学校費																																																
事業進捗度		-			目	02 教育振興費																																																
当初予算額		16,075,000 円		目的	生徒の情報活用能力の育成を目指し、ICT機器を活用した教育環境の整備と授業支援を行う。																																																	
予算現額		16,231,000 円																																																				
決算額 A		15,471,188 円																																																				
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																				
	地方債	0 円																																																				
	その他	基金	14,100,000 円																																																			
	一般財源	1,371,188 円																																																				
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	16,885,788 円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校ICT教育推進事業】</td> <td>13,455,268円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,750,000円</td> <td>705,268円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用した学習を推進するため、リース料の支払いや指導者用デジタル教科書使用料、オンライン授業用著作権使用料の支払いを行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">また、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を実施し、授業でのICT機器の活用方法についての助言や支援を行った。</td> </tr> <tr> <td>【情報科学高校との連携事業】</td> <td>1,015,920円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>350,000円</td> <td>665,920円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">「ウェルカム講座」と称し、市内の小中学生が情報科学高校に出向いて、プログラミング学習の実施や高校生との交流などを行い、高校生から学習の支援に加え、今後に向けての助言やなども受けた。また今後連携して学習を進めていく上で必要となるドローンなどの教材の購入を行った。</td> </tr> <tr> <td>【ICT活用教育研究モデル校事業】</td> <td>1,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,000,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">伯太中校区5校をモデル校に定め、各校でテーマを設定し、ICT機器の授業への活用方法の研究を行った。児童・生徒の意見や考えを共有し対話的な学習を進めるなど、より深い学びが進められている。</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校ICT教育推進事業】	13,455,268円	0円	0円	12,750,000円	705,268円	1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用した学習を推進するため、リース料の支払いや指導者用デジタル教科書使用料、オンライン授業用著作権使用料の支払いを行った。						また、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を実施し、授業でのICT機器の活用方法についての助言や支援を行った。						【情報科学高校との連携事業】	1,015,920円	0円	0円	350,000円	665,920円	「ウェルカム講座」と称し、市内の小中学生が情報科学高校に出向いて、プログラミング学習の実施や高校生との交流などを行い、高校生から学習の支援に加え、今後に向けての助言やなども受けた。また今後連携して学習を進めていく上で必要となるドローンなどの教材の購入を行った。						【ICT活用教育研究モデル校事業】	1,000,000円	0円	0円	1,000,000円	0円	伯太中校区5校をモデル校に定め、各校でテーマを設定し、ICT機器の授業への活用方法の研究を行った。児童・生徒の意見や考えを共有し対話的な学習を進めるなど、より深い学びが進められている。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
【中学校ICT教育推進事業】	13,455,268円	0円	0円	12,750,000円	705,268円																																																	
1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用した学習を推進するため、リース料の支払いや指導者用デジタル教科書使用料、オンライン授業用著作権使用料の支払いを行った。																																																						
また、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を実施し、授業でのICT機器の活用方法についての助言や支援を行った。																																																						
【情報科学高校との連携事業】	1,015,920円	0円	0円	350,000円	665,920円																																																	
「ウェルカム講座」と称し、市内の小中学生が情報科学高校に出向いて、プログラミング学習の実施や高校生との交流などを行い、高校生から学習の支援に加え、今後に向けての助言やなども受けた。また今後連携して学習を進めていく上で必要となるドローンなどの教材の購入を行った。																																																						
【ICT活用教育研究モデル校事業】	1,000,000円	0円	0円	1,000,000円	0円																																																	
伯太中校区5校をモデル校に定め、各校でテーマを設定し、ICT機器の授業への活用方法の研究を行った。児童・生徒の意見や考えを共有し対話的な学習を進めるなど、より深い学びが進められている。																																																						
																																																						
ICT機器を活用した体育の授業の様子																																																						

					決算事項別明細書		P115																																				
大事業	20	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																																				
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	75	幼稚園管理費				款	10 教育費																																				
事業開始年度		令和3年度				項	04 幼稚園費																																				
事業進捗度		-				目	01 幼稚園費																																				
当初予算額		15,397,000 円			目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																					
予算現額		14,042,000 円																																									
決算額 A		12,800,080 円																																									
財源内訳	国・県支出金		国1/3 県1/3	292,000 円																																							
	地方債			0 円																																							
	その他		使用料外	369,706 円																																							
	一般財源			12,138,374 円																																							
人件費コスト B		4.5人役	31,828,500 円	総事業費 A+B		44,628,580 円																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園管理事業】</td> <td>12,396,682円</td> <td>292,000円</td> <td>0円</td> <td>369,706円</td> <td>11,734,976円</td> </tr> </tbody> </table> <p>園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。</p> <p>●市内幼稚園（2園）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安来幼稚園、宇賀荘幼稚園（休園）</li> <li>・入園児童数 (単位：人)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>H29年度 (H29.5.1)</th> <th>H30年度 (H30.5.1)</th> <th>R元年度 (R元.5.1)</th> <th>R2年度 (R2.5.1)</th> <th>R3年度 (R3.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来幼稚園</td> <td>71</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>宇賀荘幼稚園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>71</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>【給食費助成事業（市立幼稚園）】 403,398円 0円 0円 0円 403,398円</p> <p>保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園管理事業】	12,396,682円	292,000円	0円	369,706円	11,734,976円	施設名	H29年度 (H29.5.1)	H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)	安来幼稚園	71	53	49	35	35	宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園	計	71	53	49	35	35
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
【幼稚園管理事業】	12,396,682円	292,000円	0円	369,706円	11,734,976円																																						
施設名	H29年度 (H29.5.1)	H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)																																						
安来幼稚園	71	53	49	35	35																																						
宇賀荘幼稚園	休園	休園	休園	休園	休園																																						
計	71	53	49	35	35																																						

				決算事項別明細書		P115																															
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課																															
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	80	幼稚園保健管理費			款	10	教育費																														
事業開始年度		令和3年度			項	04	幼稚園費																														
事業進捗度		-			目	01	幼稚園費																														
当初予算額		765,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。																																
予算現額		765,000 円																																			
決算額 A		697,290 円																																			
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県1/2	500,000 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他	負担金	5,950 円																																		
	一般財源		191,340 円																																		
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B		1,404,590 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園保健管理費】</td> <td>196,993円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,950円</td> <td>191,043円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。 </td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルス感染症対策事業】</td> <td>500,297円</td> <td>500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>297円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。  (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)  (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10)  ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園保健管理費】	196,993円	0円	0円	5,950円	191,043円	学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。						【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,297円	500,000円	0円	0円	297円	安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【幼稚園保健管理費】	196,993円	0円	0円	5,950円	191,043円																																
学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。																																					
【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,297円	500,000円	0円	0円	297円																																
安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																					



					決算事項別明細書		P115	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課		
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	90	幼稚園型認定こども園管理費			款	10	教育費	
事業開始年度		令和3年度			項	04	幼稚園費	
事業進捗度		-			目	01	幼稚園費	
当初予算額		9,897,000 円		目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。			
予算現額		9,128,000 円						
決算額 A		7,898,754 円						
財源内訳	国・県支出金		国1/3 県1/3					220,000 円
	地方債							0 円
	その他		受託金外					801,345 円
	一般財源							6,877,409 円
人件費コスト B		3.5人役	24,755,500 円	総事業費 A+B		32,654,254 円		
<b>【事業名称】</b> 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 <b>【幼稚園型認定こども園管理事業】</b> 7,844,754円 220,000円 0円 801,345円 6,823,409円 島田こども園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態を維持するため清掃、保守点検業務を執行した。 ●市内幼稚園型認定こども園（2園） ・入園児童数 (単位：人)								
		H29年度 (H29.5.1)	H30年度 (H30.5.1)	R元年度 (R元.5.1)	R2年度 (R2.5.1)	R3年度 (R3.5.1)		
施設名	1号	13	8	6	7	6		
	2号		3	6	10	7		
	計	13	11	12	17	13		
施設名	1号	9	8	6	休園	休園		
	2号		1	2				
	計	9	9	8				
計		22	20	20	17	13		
(他市町村からの入園児童は除く。)								
※能義こども園は令和2年度、令和3年度の入所希望児童数が10人未満だったため、休園とした。 ※平成29年度の島田こども園・能義こども園はそれぞれ島田幼稚園・能義幼稚園の入園児童数。								
<b>【給食費助成事業(市立幼稚園型認定こども園)】</b> 54,000円 0円 0円 0円 54,000円 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定こども園に入園している第3子以降の4・5歳児の児童に係る給食費のうち副食費を無料とした。								

					決算事項別明細書		P115																														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課																															
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	95	幼稚園型認定こども園保健管理費			款	10	教育費																														
事業開始年度		令和3年度			項	04	幼稚園費																														
事業進捗度		-			目	01	幼稚園費																														
当初予算額		737,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。																																
予算現額		737,000 円																																			
決算額 A		701,834 円																																			
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県1/2	500,000 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他	負担金	2,210 円																																		
	一般財源		199,624 円																																		
人件費コスト B		0.1人役	707,300 円	総事業費 A+B		1,409,134 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【幼稚園型認定こども園保健管理費】</td> <td>201,605円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,210円</td> <td>199,395円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。         </td> </tr> <tr> <td>【新型コロナウイルス感染症対策事業】</td> <td>500,229円</td> <td>500,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>229円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。            （島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2）            （新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10）            ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業         </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園型認定こども園保健管理費】	201,605円	0円	0円	2,210円	199,395円	学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。						【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,229円	500,000円	0円	0円	229円	島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 （島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2） （新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10） ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【幼稚園型認定こども園保健管理費】	201,605円	0円	0円	2,210円	199,395円																																
学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。																																					
【新型コロナウイルス感染症対策事業】	500,229円	500,000円	0円	0円	229円																																
島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 （島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2） （新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 国10/10） ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業																																					

				決算事項別明細書		P115
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	社会教育総務費			款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度			項	05 社会教育費
事業進捗度		-			目	01 社会教育総務費
当初予算額		5,093,000 円		目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。	
予算現額		5,093,000 円				
決算額 A		4,587,592 円				
財源内訳	国・県支出金		1,200,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		諸収入 7,410 円			
	一般財源		3,380,182 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B		7,416,792 円
<b>【事業名称】</b>						
【社会教育事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		3,111,592円	1,200,000円	0円	7,410円	1,904,182円
<p>社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、交流センターや外部講師等との連携により「SDGsネイチャーゲーム」や「スマホで遊べるスタンプラリー」を「やすぎ子ども探検隊」事業として実施した。また、高校生世代の地域に関わるきっかけづくりを目的とした安来高校との連携事業を実施した。</p> <p>また、社会教育委員の会を2回開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上などに努めた。</p> <p>実施講座：2 連携事業：1 総参加者数：117人</p>						
						
		やすぎ子ども探検隊「SDGsネイチャーゲーム」		安来高校連携事業「写真部フォトコンテスト」		
<b>【成人式開催事業】</b>						
		1,476,000円	0円	0円	0円	1,476,000円
<p>令和3年成人式は新型コロナウイルス感染症の影響により延期をしていたため、令和3年度に令和3年成人式と令和4年成人式をそれぞれ成人式実行委員会に業務委託し開催した。</p> <p>●令和3年11月21日開催 738,000円 会場：安来市民体育館 出席者：203人（対象者413人）</p> <p>●令和4年1月3日開催 738,000円 会場：安来市総合文化ホール アルテピア 出席者：303人（対象者388人）</p>						
						
		令和3年安来市成人式		令和4年安来市成人式		

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費		款 10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項 05 社会教育費
事業進捗度		—		目 01 社会教育総務費
当初予算額		1,346,000 円	目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力向上を図る。
予算現額		1,346,000 円		
決算額 A		518,100 円		
財源内訳	国・県支出金	345,000 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	173,100 円		
人件費コスト B		0.6人役 4,243,800 円	総事業費 A+B	4,761,900 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	518,100円	345,000円	0円	0円	173,100円

学校支援・放課後支援・家庭教育支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、学校・地域・家庭が連携・協働により、地域全体で子育てに関わる仕組みづくりを行った。子育て支援に携わる地域人材の育成のための研修を実施した。



学校支援（クラブ活動）



学校支援（職場体験）



放課後支援（夏休み体験）



家庭教育支援（子ども園保護者対象親学プログラム）

				決算事項別明細書		P117	
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	公民館総務費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		-			目	02	公民館費
当初予算額		3,210,000 円		目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。		
予算現額		8,100,000 円					
決算額 A		7,810,675 円					
財源内訳	国・県支出金	国10/10	5,000,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		2,810,675 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B		10,639,875 円	
<b>【事業名称】</b>							
【交流センター空調環境整備事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
		5,005,000円	5,000,000円	0円	0円	5,000円	
新型コロナウイルス感染症対策として外気導入型の空調設備を設置した。							
●伯太中央交流センター大集会室空調設備改修工事				3,025,000 円			
●宇波交流センター空調設備設置工事				1,067,000 円			
●比田交流センター空調設備設置工事				913,000 円			
							
比田交流センター空調設備				宇波交流センター空調設備			
							
伯太中央交流センター空調設備							
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業							
【交流センター包括事業】		2,805,675円	0円	0円	0円	2,805,675円	
中央及び地区交流センターの消防用設備保守点検の業務委託等について、包括的に実施した。							
●公民館総合保障制度損害賠償責任保険料				1,269,000 円			
●消防用設備保守点検業務委託				814,000 円			
●その他				722,675 円			



					決算事項別明細書		P117
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	中央公民館管理費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		-			目	02	公民館費
当初予算額		21,859,000 円		目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。		
予算現額		21,859,000 円					
決算額 A		21,624,498 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	1,212,115 円				
	一般財源		20,412,383 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B		24,453,698 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【中央交流センター維持管理事業】</b>		21,624,498円	0円	0円	1,212,115円	20,412,383円	
安来、広瀬、伯太の3中央交流センターについて、保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。							

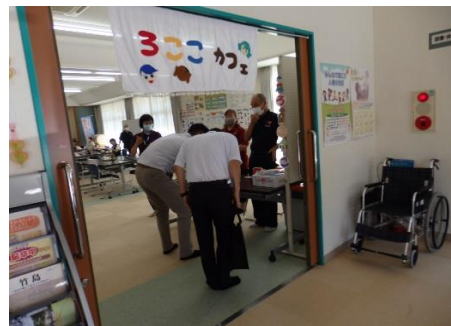
				決算事項別明細書		P117
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署	地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	地区公民館管理費			款	10 教育費
事業開始年度			令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度			—		目	02 公民館費
当初予算額			176,556,000 円	目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。	
予算現額			176,766,000 円			
決算額 A			175,538,831 円			
財源内訳	国・県支出金	県1/2	395,000 円			
	地方債	過疎	13,500,000 円			
	その他	基金外	29,540,075 円			
	一般財源		132,103,756 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,365,700 円	総事業費 A+B	181,904,531 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	174,748,831円	0円	13,500,000円	29,540,075円	131,708,756円

地区交流センターの施設維持管理及び事業を各交流センターに委託し、地域住民を対象とした学習会・講演会の開催、地域の資源や人材を活用した地域振興事業、青少年健全育成事業、文化活動等、多彩な活動を通じて地域の活性化を図った。併せて施設の修繕や備品の整備を行った。



能義交流センター：子どもおはなし会



赤屋交流センター：ろここカフェ

【つなぐ！ひろがる！地域づくり支援事業】	790,000円	395,000円	0円	0円	395,000円
----------------------	----------	----------	----	----	----------

交流センターが中心となって、地域の担い手育成と地域づくりを一体的に推進することにより、人が地域をつくり、地域づくりを通じて人が育ち・人の輪がひろがる『循環型の地域づくり』を目指し、各種事業を実施した。

- 地域ビジョン作成支援事業 令和2年度から継続して布部地区を支援した
- やすぎチャレンジ塾 22名の参加があり、年間7回開催した



地域ビジョン作成支援事業（布部）



やすぎチャレンジ塾



				決算事項別明細書		P117												
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課												
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計												
小事業	25	中央公民館整備費			款	10 教育費												
事業開始年度		令和3年度			項	05 社会教育費												
事業進捗度		-			目	02 公民館費												
当初予算額		88,527,000 円		目的	中央交流センター施設の整備及び改修工事を行う。													
予算現額		88,527,000 円																
決算額 A		88,122,650 円																
財源内訳	国・県支出金		0 円															
	地方債	過疎	86,800,000 円															
	その他		0 円															
	一般財源		1,322,650 円															
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	89,537,250 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中央交流センター整備事業】</td> <td>88,122,650円</td> <td>0円</td> <td>86,800,000円</td> <td>0円</td> <td>1,322,650円</td> </tr> </tbody> </table> <p>教育委員会の事務所移転に伴い、安来中央交流センターの大規模改修等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●設計業務委託 3,465,000 円</li> <li>●改修工事 83,758,400 円</li> <li>●手摺設置工事ほか 899,250 円</li> </ul> <p>≪施設改修工事≫</p>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中央交流センター整備事業】	88,122,650円	0円	86,800,000円	0円	1,322,650円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源													
【中央交流センター整備事業】	88,122,650円	0円	86,800,000円	0円	1,322,650円													
 <p style="text-align: center;">外観</p>																		
 <p style="text-align: center;">1階 事務室</p>																		
 <p style="text-align: center;">手摺設置</p>																		

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	地区公民館整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	02 公民館費
当初予算額		15,600,000 円		目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。
予算現額		31,400,000 円			
決算額 A		21,141,700 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	10,000,000 円		
	一般財源		11,141,700 円		
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B	22,556,300 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター施設整備事業】	21,141,700円	0円	0円	10,000,000円	11,141,700円

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、老朽化した施設の大規模改修等を行った。

《施設改修工事》

- 赤屋交流センター屋根改修工事 1,166,000 円
- 能義交流センター外壁塗装改修工事 4,972,000 円
- 社日交流センター駐車場整備工事 8,422,700 円
- 広瀬中央交流センター冷温水器取替工事 1,023,000 円
- 吉田交流センター駐車場整備等用地取得 5,558,000 円



能義交流センター外壁塗装改修工事



社日交流センター駐車場整備工事

※翌年度繰越額 工事請負費 8,600,000円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として、外気導入型の空調整備を行う。

				決算事項別明細書		P117
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化財課	
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	市立図書館費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		—		目	03	図書館費
当初予算額		64,107,000 円		目的	生涯学習の場として市民の知る権利を保障する。また、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。	
予算現額		68,541,000 円				
決算額 A		67,594,692 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10	3,790,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	使用料外	201,947 円			
	一般財源		63,602,745 円			
人件費コスト B		1.0人役	7,073,000 円	総事業費 A+B	74,667,692 円	
<b>【事業名称】</b>						
【市立図書館運営事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		67,594,692円	3,790,000円	0円	201,947円	63,602,745円
安来・はくた・ひろせの各図書館（室）で様々な事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。						
●開館日数 安来：292日 はくた：285日 ひろせ：279日						
●登録者数 22,565人（新規登録者数 431人）						
●個人貸出冊数：212,909冊 団体・巡回貸出48,950冊 市民一人当たり5.8冊貸出（個人貸出のみ）						
<b>主な事業</b>						
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年を引き続き、行事活動は換気・ソーシャルディスタンスに配慮しながら厳選したもののみ行った。また各施設への巡回図書等の事業や空調整備を行い利用者サービスの向上を図った。						
1. 市民向け講座・行事 まなべ〜る講座、工作教室、クリスマス会ほか						
2. 読書普及活動 おはなしの会（9月より利用者制限を設け再開）ほか						
3. 展示 パステルアート展、原爆の絵展、工作展、写真展、布花展ほか						
4. 館外事業 小学校・保育所等でのストーリーテリング、読み聞かせ等の参加						
5. 施設への資料配本						
6. 職場体験・職場研修の受入れ						
7. 図書館広報誌「メイプルつうしん」の発行						
8. 安来市立図書館2階読書テラスに空調機器を2台整備						
<b>■図書館別貸出数（冊）</b>						
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
安来市立図書館	208,876	173,966	196,762			
はくた中央図書室	45,564	40,518	44,480			
ひろせ図書室	21,345	18,210	20,617			
計	275,785	232,694	261,859			
<b>■図書館別蔵書数（冊）</b>						
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
安来市立図書館	159,199	161,019	164,615			
はくた中央図書室	73,667	75,510	77,150			
ひろせ図書室	23,845	24,915	20,825			
計	256,711	261,444	262,590			
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業						

【繰越明許】

決算事項別明細書

P117

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	市立図書館費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	03 図書館費
当初予算額				0 円	
予算現額				6,600,000 円	
決算額 A				5,775,000 円	
財源内訳	国・県支出金	国10/10			5,775,000 円
	地方債				0 円
	その他				0 円
	一般財源				0 円
人件費コスト B		0.0人役			0 円
総事業費 A+B				5,775,000 円	

目的  
生涯学習の場として市民の知る権利を保証する。また、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【安来市立図書館空調設備改修工事】 5,775,000円 5,775,000円 0円 0円 0円

安来市立図書館2階こども図書館に空調機器を2台整備し、新型コロナウイルス感染症対策に特化した機能を配備した。



空調機器整備完了（北側）



空調機器整備完了（西側）

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール整備事業費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額		10,300,000 円	目的	総合文化ホールが市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与するよう整備する。	
予算現額		10,300,000 円			
決算額 A		10,287,640 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金 9,000,000 円			
	一般財源	1,287,640 円			
人件費コスト B		0.6人役 4,243,800 円	総事業費 A+B	14,531,440 円	

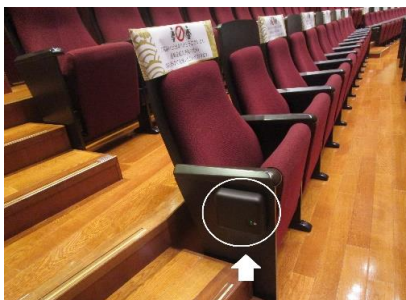
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【総合文化ホール整備事業】	10,287,640円	0円	0円	9,000,000円	1,287,640円
---------------	-------------	----	----	------------	------------

開館5年目を迎え、交換時期を迎えたバッテリーや電源機器等の計画的な交換修繕及び緊急修繕を行った。

(主な修繕)

- 舞台設備バッテリー交換修繕 653,000円
- シャッター用非常電源蓄電池交換修繕 583,000円
- 非常放送設備・自動火災報知設備蓄電池交換修繕 704,000円
- 密閉式膨張タンクプラダゴム交換修繕 792,000円
- 舞台照明設備修繕 2,212,000円
- 非常灯・誘導灯蓄電池取替修繕 3,212,000円



大ホール客席誘導灯

				決算事項別明細書		P119
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化スポーツ振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05	社会教育費
事業進捗度		—		目	04	文化芸術施設費
当初予算額		162,771,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。	
予算現額		165,505,000 円				
決算額 A		163,161,347 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10	1,630,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	交付金外	8,208,259 円			
	一般財源		153,323,088 円			
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B	171,648,947 円	
<b>【事業名称】</b>						
【総合文化ホール運営事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
		154,600,000円	0円	0円	7,340,259円	147,259,741円
総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託し各種事業を行った。						
令和3年度入館者数：74,108人						
アルテピア主催・共催事業（全20事業 ※自主採算事業除く。）						
開催日	公演等					来場者
R3. 6.26 (土)	バックステージツアー2021					12人
R3. 7.25 (日)	柏木広樹&光田健一“二人旅”アルバム「MAJESTIC」リリース記念ツアー					58人
R3. 7.31 (土)	アルテピア プレミアムカフェVol.5 (県内トップアーティストによる)					85人
R3. 8.28 (土)	HAGANE MUSIC 2021 「パンノートマジック」アウトリーチ (道の駅あらエッサ)					100人
R3. 8.29 (日)	HAGANE MUSIC 2021 「パンノートマジック」					92人
R3. 9.5 (日)	佐陀神能「剣舞」「八重垣」					105人
R3. 10.1 (金)	「あるてびあ寄席」アウトリーチ (十神小)					60人
R3. 10.10 (日)	「あるてびあ寄席」					223人
R3. 10.15 (金)	HAGANE MUSIC 2021 「ワイキス」アウチリーチ (島田小)					94人
R3. 10.16 (土)	HAGANE MUSIC 2021 「ワイキス&バラゴマ」					110人
R3. 10.30 (土)	第30回しまね映画祭in安来					113人
R3. 11.12 (金)	DRUM TAO2021「光」					467人
R3. 11.28 (日)	HAGANEツリー点灯祭					150人
R3. 12.3 (金)	子どもたちのための音楽鑑賞会「柳楽毬乃&渡辺治子」					470人
R3. 12.9 (木)	大阪交響楽団アウトリーチ (安来一中)					130人
R3. 12.10 (金)	大阪交響楽団公演					229人
R4. 1.14 (金)	HAGANE MUSIC 2021 「さくら&葉衛陽」アウトリーチ (赤屋小)					19人
R4. 1.15 (土)	HAGANE MUSIC 2021 「さくら&葉衛陽」中国琵琶コンサート					105人
R4. 1.23 (日)	ベートーベン生誕250年記念交響曲連続演奏会Vol.4					273人
R4. 3.6 (日)	NHK民謡魂ふるさとの唄					311人
<b>【総合文化祭・美術展開催事業】</b>						
		1,220,000円	0円	0円	0円	1,220,000円
●安来市総合文化祭 (開催期間 R3.10.3 (日)～11.28 (日))						
芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来総合文化ホールなどで展示部門、文芸部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、出展・参加者数281人、来場者数876人を数えた。						
●安来市美術展 (開催期間：R3.9.10 (土)～9.15(木))						
広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。安来市総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真、日本画部門の展示を行い、出展者数72人、来場者数436人を数えた。						





美術展 合評会の様子



総合文化祭 市民音楽祭の様子

【その他文化振興事業】 4,841,417円 0円 0円 0円 4,841,417円  
総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）ほか

【文化芸術公演等開催支援事業】 1,631,930円 1,630,000円 0円 0円 1,930円  
新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している文化芸術活動について、有観客の公演を行う場合の総合文化ホール施設利用料を支援し、活動の場を提供し文化芸術活動の促進及び地域の活性化を図った。（認定13団体。うち実施7団体、オミクロン株拡大による中止6団体。）

開催（予定）日	公演内容	申請団体
R3.12.4(土)	柳楽穂乃&渡辺治子デュオリサイタル	安来音楽協会
R3.12.5(日)	広瀬バンビーキッズ発表会	広瀬バンビーキッズ
R3.12.11(土)	第19回山陰ギタ弾こ会例会“クリスマスコンサート”	山陰ギタ弾こ会
R4.1.8(土)	LIVE@ARTEPIA 2022	LIVE@ARTEPIA 2022実行委員会
R4.1.9(日)		
R4.1.23(日)	ベートーヴェン生誕250年記念交響曲連続演奏会Vol.4	なかうみ交響楽団
R4.1.30(日)	新春歌謡祭	新春歌謡祭実行委員会
R4.2.6(日)	ひたちやすぎ吹奏楽団 演奏会（中止）	ひたちやすぎ吹奏楽団
R4.2.12(土)	米子がいな太鼓 鼓動心響だんだん in アルテピア（中止）	米子がいな太鼓保存会
R4.2.13(日)	情報科学高校吹奏楽部ウインターコンサート（中止）	情報科学高校吹奏楽部
R4.2.20(日)	安来和太鼓まつり（中止）	伯太太鼓
R4.2.20(日)	新春HANZO歌の祭典（中止）	オフィスHANZO
R4.2.27(日)	やすぎジュニアプラスバンド 卒業コンサート（中止）	安来音楽協会ジュニアプラスバンド
R4.2.27(日)	Groovin' Lab 第10回定期演奏会	Groovin' Lab

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

【地域の文化・芸術活動助成事業】 868,000円 0円 0円 868,000円 0円  
一般財団法人地域創造が定める地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム助成要綱に基づき実施される事業について、交付金を交付した。

事業名	申請団体
安来寄席（落語と講談）『山中鹿介物語』創造事業	AJ共同事業体



				決算事項別明細書			P119																																																												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																																																													
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																												
小事業	20	和鋼博物館費			款	10	教育費																																																												
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費																																																												
事業進捗度		-			目	04	文化芸術施設費																																																												
当初予算額		44,815,000 円		目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。																																																														
予算現額		59,015,000 円																																																																	
決算額 A		40,471,225 円																																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																
	地方債		0 円																																																																
	その他	使用料外	2,432,511 円																																																																
	一般財源		38,038,714 円																																																																
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B		48,958,825 円																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【和鋼博物館管理運営業務】</td> <td>34,805,191円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,279,681円</td> <td>32,525,510円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●和鋼博物館三つの柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。</li> <li>●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。</li> <li>●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携して事業を実施した。</li> <li>●上記を中心とした事業を展開し、情報発信等により入館者の増加を図った。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>【鉄の歴史博物館改修事業】</td> <td>2,896,850円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,896,850円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           和鋼博物館・金屋子神話民俗館の改修、修繕を実施した。           <ul style="list-style-type: none"> <li>●高圧受電設備改修工事</li> <li>●エントランスホールトーチ灯LED化</li> <li>●売店ショーケース照明器具交換</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>【学芸関係事業】</td> <td>93,023円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>93,023円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           和鋼博物館公開講座を実施した。一方で新型コロナのため諸事業を取りやめた。            《公開講座》「鉄穴流しの技法による恩恵」ほか5回。参加人数115人。            ※新型コロナウイルス感染症対策による中止3回。         </td> </tr> <tr> <td>【金屋子神話民俗館管理運営業務】</td> <td>2,676,161円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>152,830円</td> <td>2,523,331円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">           ※翌年度繰越額 設計委託料、工事請負費 14,200,000円         </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【和鋼博物館管理運営業務】	34,805,191円	0円	0円	2,279,681円	32,525,510円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和鋼博物館三つの柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。</li> <li>●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。</li> <li>●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携して事業を実施した。</li> <li>●上記を中心とした事業を展開し、情報発信等により入館者の増加を図った。</li> </ul>						【鉄の歴史博物館改修事業】	2,896,850円	0円	0円	0円	2,896,850円	和鋼博物館・金屋子神話民俗館の改修、修繕を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●高圧受電設備改修工事</li> <li>●エントランスホールトーチ灯LED化</li> <li>●売店ショーケース照明器具交換</li> </ul>						【学芸関係事業】	93,023円	0円	0円	0円	93,023円	和鋼博物館公開講座を実施した。一方で新型コロナのため諸事業を取りやめた。 《公開講座》「鉄穴流しの技法による恩恵」ほか5回。参加人数115人。 ※新型コロナウイルス感染症対策による中止3回。						【金屋子神話民俗館管理運営業務】	2,676,161円	0円	0円	152,830円	2,523,331円	金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。						※翌年度繰越額 設計委託料、工事請負費 14,200,000円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
【和鋼博物館管理運営業務】	34,805,191円	0円	0円	2,279,681円	32,525,510円																																																														
<ul style="list-style-type: none"> <li>●和鋼博物館三つの柱である「ハガネ」、「たたら」、「日本刀」の事業及び研究を行った。</li> <li>●市内の児童・生徒や住民の参加しやすい事業を行った。</li> <li>●企業・大学・和鋼博物館友の会と連携して事業を実施した。</li> <li>●上記を中心とした事業を展開し、情報発信等により入館者の増加を図った。</li> </ul>																																																																			
【鉄の歴史博物館改修事業】	2,896,850円	0円	0円	0円	2,896,850円																																																														
和鋼博物館・金屋子神話民俗館の改修、修繕を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●高圧受電設備改修工事</li> <li>●エントランスホールトーチ灯LED化</li> <li>●売店ショーケース照明器具交換</li> </ul>																																																																			
【学芸関係事業】	93,023円	0円	0円	0円	93,023円																																																														
和鋼博物館公開講座を実施した。一方で新型コロナのため諸事業を取りやめた。 《公開講座》「鉄穴流しの技法による恩恵」ほか5回。参加人数115人。 ※新型コロナウイルス感染症対策による中止3回。																																																																			
【金屋子神話民俗館管理運営業務】	2,676,161円	0円	0円	152,830円	2,523,331円																																																														
金屋子神話民俗館の管理と運営を行った。																																																																			
※翌年度繰越額 設計委託料、工事請負費 14,200,000円																																																																			

					決算事項別明細書		P119
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	文化学習館費			款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費
事業進捗度		-			目	04	文化芸術施設費
当初予算額		3,899,000 円		目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。		
予算現額		4,065,000 円					
決算額 A		4,030,807 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,030,807 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,414,600 円	総事業費 A+B		5,445,407 円	
<b>【事業名称】</b>		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
<b>【文化学習館維持管理事業】</b>		4,030,807円	0円	0円	0円	4,030,807円	
はくた文化学習施設について、保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行った。							

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	歴史・民俗資料館費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額		5,559,000 円		目的	展示品・収蔵品の保護に努め、将来にわたる文化伝承に資するとともに市民文化の醸成を図る。
予算現額		5,559,000 円			
決算額 A		5,417,693 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	入館料外	703,776 円		
	一般財源	4,713,917 円			
人件費コスト B		0.7人役	4,951,100 円	総事業費 A+B	10,368,793 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【歴史資料館管理運営事業】 5,254,759円 0円 0円 703,776円 4,550,983円

安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。史跡富田城跡整備事業にあわせ、観光振興課、観光協会と協力し、山中鹿介の企画展を通年で行うなど、若い世代に対してわかりやすい形で展示を充実させた。



上半期企画展「山中鹿介に麒麟を見る」

【民俗資料館管理運営事業】 162,934円 0円 0円 0円 162,934円

安来市の昔の暮らしと生業にかかわる民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、学校教育での地域学習が進むような展示に努めた。

					決算事項別明細書		P119																																																																																										
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																																																																																											
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																										
小事業	40	文化財総務費			款	10	教育費																																																																																										
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費																																																																																										
事業進捗度		-			目	05	文化財保護費																																																																																										
当初予算額		3,691,000 円		目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。																																																																																												
予算現額		3,575,000 円																																																																																															
決算額 A		2,609,729 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金		720,000 円																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																														
	その他		0 円																																																																																														
	一般財源		1,889,729 円																																																																																														
人件費コスト B		1.0人役	7,073,000 円	総事業費 A+B		9,682,729 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【文化財総務事業】</td> <td>556,659円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>556,659円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員等の専門的な知見を通じて、調査・検討を進めた。</td> </tr> <tr> <td>【鉄の積出港安来の調査研究】</td> <td>308,880円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>308,880円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">5年間の調査研究の成果をまとめ、布部浜田家文書などをもとに、江戸期及び明治期における安来地域の鉄の生産と流通について2本の論文を作成し、『安来市史研究紀要5』を刊行した。</td> </tr> <tr> <td>【市原たたら発掘調査事業】</td> <td>1,448,190円</td> <td>720,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>728,190円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">「鉄の積出港安来の調査研究」の一環として、市内に残る永代たたら「市原たたら」の確認調査を行った。たたら地下構造等の遺構を確認した。また、調査成果については報告書として刊行した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">発掘調査現地説明会の様子 (R3.12.11)</td> </tr> <tr> <td>【広瀬緋記録映像作成事業】</td> <td>296,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>296,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県指定文化財・広瀬緋の後継者育成や技術伝承の資料として活用するため、製作技法の映像記録作成事業に補助金を交付した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(総事業費) 1,936,000円 (補助対象経費 1,331,000円)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県補助金 443,000円 (補助対象経費の1/3)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市補助金 296,000円 (補助対象経費-県補助額) の1/3</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業者 1,197,000円 (事業主体：広瀬緋技術保存会)</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【文化財総務事業】	556,659円	0円	0円	0円	556,659円	市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員等の専門的な知見を通じて、調査・検討を進めた。						【鉄の積出港安来の調査研究】	308,880円	0円	0円	0円	308,880円	5年間の調査研究の成果をまとめ、布部浜田家文書などをもとに、江戸期及び明治期における安来地域の鉄の生産と流通について2本の論文を作成し、『安来市史研究紀要5』を刊行した。						【市原たたら発掘調査事業】	1,448,190円	720,000円	0円	0円	728,190円	「鉄の積出港安来の調査研究」の一環として、市内に残る永代たたら「市原たたら」の確認調査を行った。たたら地下構造等の遺構を確認した。また、調査成果については報告書として刊行した。												発掘調査現地説明会の様子 (R3.12.11)						【広瀬緋記録映像作成事業】	296,000円	0円	0円	0円	296,000円	島根県指定文化財・広瀬緋の後継者育成や技術伝承の資料として活用するため、製作技法の映像記録作成事業に補助金を交付した。						(総事業費) 1,936,000円 (補助対象経費 1,331,000円)						県補助金 443,000円 (補助対象経費の1/3)						市補助金 296,000円 (補助対象経費-県補助額) の1/3						事業者 1,197,000円 (事業主体：広瀬緋技術保存会)					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【文化財総務事業】	556,659円	0円	0円	0円	556,659円																																																																																												
市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員等の専門的な知見を通じて、調査・検討を進めた。																																																																																																	
【鉄の積出港安来の調査研究】	308,880円	0円	0円	0円	308,880円																																																																																												
5年間の調査研究の成果をまとめ、布部浜田家文書などをもとに、江戸期及び明治期における安来地域の鉄の生産と流通について2本の論文を作成し、『安来市史研究紀要5』を刊行した。																																																																																																	
【市原たたら発掘調査事業】	1,448,190円	720,000円	0円	0円	728,190円																																																																																												
「鉄の積出港安来の調査研究」の一環として、市内に残る永代たたら「市原たたら」の確認調査を行った。たたら地下構造等の遺構を確認した。また、調査成果については報告書として刊行した。																																																																																																	
																																																																																																	
発掘調査現地説明会の様子 (R3.12.11)																																																																																																	
【広瀬緋記録映像作成事業】	296,000円	0円	0円	0円	296,000円																																																																																												
島根県指定文化財・広瀬緋の後継者育成や技術伝承の資料として活用するため、製作技法の映像記録作成事業に補助金を交付した。																																																																																																	
(総事業費) 1,936,000円 (補助対象経費 1,331,000円)																																																																																																	
県補助金 443,000円 (補助対象経費の1/3)																																																																																																	
市補助金 296,000円 (補助対象経費-県補助額) の1/3																																																																																																	
事業者 1,197,000円 (事業主体：広瀬緋技術保存会)																																																																																																	

【繰越明許】

決算事項別明細書

P119

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	文化財総務費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	05 文化財保護費
当初予算額				0 円	
予算現額				1,995,000 円	
決算額 A				1,463,000 円	
財源内訳	国・県支出金	国10/10			1,463,000 円
	地方債				0 円
	その他				0 円
	一般財源				0 円
人件費コスト B		0.0人役			0 円
総事業費 A+B				1,463,000 円	

目的  
歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【施設環境整備事業】 1,463,000円 1,463,000円 0円 0円 0円

施設などにおける新型コロナウイルス感染症対策として、歴史資料館及び和鋼博物館、やすぎ図書館、富田城跡において、手洗いの自動水栓化を実施し、接触防止を図った。

- 歴史資料館等自動水栓化工事 187,000円
- 和鋼博物館等自動水栓化工事 1,276,000円



和鋼博物館 手洗い自動水栓化 整備状況

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

					決算事項別明細書		P119												
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課													
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業	45	史跡富田城整備事業費			款	10	教育費												
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費												
事業進捗度		-			目	05	文化財保護費												
当初予算額		52,679,000 円		目的	月山富田城の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すと共に文化財を活かしたまちづくりを進める。														
予算現額		52,596,000 円																	
決算額 A		52,356,098 円																	
財源内訳	国・県支出金		25,736,000 円																
	地方債		18,200,000 円																
	その他		0 円																
	一般財源		8,420,098 円																
人件費コスト B		1.4人役	9,902,200 円	総事業費 A+B		62,258,298 円													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【史跡富田城跡整備事業】</td> <td>49,782,965円</td> <td>24,456,000円</td> <td>18,200,000円</td> <td>0円</td> <td>7,126,965円</td> </tr> </tbody> </table> <p>富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源及び生涯学習の場として活用できるよう、城跡の顕在化を行って来た。最終年度の令和3年度は千畳平石垣保護工事、道の駅広瀬富田城案内板設置工事、歴史資料館のガイダンス施設整備、事業報告書刊行を実施した。本事業を通して、遺構・園路・施設整備、ガイダンス整備、サイン整備を行い、史跡の見えやすさ、見学しやすさ、分かりやすさの向上を図った。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【史跡富田城跡整備事業】	49,782,965円	24,456,000円	18,200,000円	0円	7,126,965円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源														
【史跡富田城跡整備事業】	49,782,965円	24,456,000円	18,200,000円	0円	7,126,965円														
																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【史跡富田城跡発掘調査事業】</th> <th>2,573,133円</th> <th>1,280,000円</th> <th>0円</th> <th>0円</th> <th>1,293,133円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●遺構の整備活用に先立ち、千畳平石垣の確認及び過年度の試掘調査の埋め戻し等を行った。</li> <li>●航空レーザー測量を実施し、将来的な史跡指定や活用に向けて、地形に関わる情報を収集した。</li> <li>●令和2年度に実施した測量成果の図化を実施した。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>								【史跡富田城跡発掘調査事業】	2,573,133円	1,280,000円	0円	0円	1,293,133円	<ul style="list-style-type: none"> <li>●遺構の整備活用に先立ち、千畳平石垣の確認及び過年度の試掘調査の埋め戻し等を行った。</li> <li>●航空レーザー測量を実施し、将来的な史跡指定や活用に向けて、地形に関わる情報を収集した。</li> <li>●令和2年度に実施した測量成果の図化を実施した。</li> </ul>					
【史跡富田城跡発掘調査事業】	2,573,133円	1,280,000円	0円	0円	1,293,133円														
<ul style="list-style-type: none"> <li>●遺構の整備活用に先立ち、千畳平石垣の確認及び過年度の試掘調査の埋め戻し等を行った。</li> <li>●航空レーザー測量を実施し、将来的な史跡指定や活用に向けて、地形に関わる情報を収集した。</li> <li>●令和2年度に実施した測量成果の図化を実施した。</li> </ul>																			

					決算事項別明細書		P119																														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																															
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	50	発掘調査事業費			款	10	教育費																														
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費																														
事業進捗度		-			目	05	文化財保護費																														
当初予算額		9,061,000 円		目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。																																
予算現額		4,549,000 円																																			
決算額 A		4,252,374 円																																			
財源内訳	国・県支出金		2,000,000 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他		0 円																																		
	一般財源		2,252,374 円																																		
人件費コスト B		1.4人役	9,902,200 円	総事業費 A+B		14,154,574 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市内遺跡発掘調査等】</td> <td>4,152,433円</td> <td>2,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,152,433円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の試掘調査を実施。今年度は、黒井田地区工業団地予定地、宇賀荘地区ほ場整備、清井廃棄物処分場予定地の試掘確認調査を行った。</td> </tr> <tr> <td>【文化財整理作業室管理事業】</td> <td>99,941円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>99,941円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">発掘調査によって出土した遺物等の記録保存のため、整理作業を進める作業室の管理を行った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市内遺跡発掘調査等】	4,152,433円	2,000,000円	0円	0円	2,152,433円	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の試掘調査を実施。今年度は、黒井田地区工業団地予定地、宇賀荘地区ほ場整備、清井廃棄物処分場予定地の試掘確認調査を行った。						【文化財整理作業室管理事業】	99,941円	0円	0円	0円	99,941円	発掘調査によって出土した遺物等の記録保存のため、整理作業を進める作業室の管理を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【市内遺跡発掘調査等】	4,152,433円	2,000,000円	0円	0円	2,152,433円																																
各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の試掘調査を実施。今年度は、黒井田地区工業団地予定地、宇賀荘地区ほ場整備、清井廃棄物処分場予定地の試掘確認調査を行った。																																					
【文化財整理作業室管理事業】	99,941円	0円	0円	0円	99,941円																																
発掘調査によって出土した遺物等の記録保存のため、整理作業を進める作業室の管理を行った。																																					



					決算事項別明細書		P119																																																																		
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																																																																			
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																		
小事業	55	史跡公園管理費			款	10	教育費																																																																		
事業開始年度		令和3年度			項	05	社会教育費																																																																		
事業進捗度		-			目	05	文化財保護費																																																																		
当初予算額		9,210,000 円		目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。																																																																				
予算現額		9,210,000 円																																																																							
決算額 A		9,100,944 円																																																																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																						
	地方債		0 円																																																																						
	その他	使用料	21,040 円																																																																						
	一般財源		9,079,904 円																																																																						
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円	総事業費 A+B		12,637,444 円																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】</td> <td>2,174,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,174,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園管理事業】</td> <td>5,529,944円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>21,040円</td> <td>5,508,904円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。本年度は特に富田城跡七曲りの樹木伐採を実施し、山吹井戸からの景観を確保した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6">富田城跡七曲り樹木伐採 整備状況</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園整備事業】</td> <td>1,397,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,397,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡公園施設の利便性を高めるための整備。造山公園駐車場の男子トイレの簡易水洗化および女子トイレ目隠しを行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6">造山公園駐車場 トイレ目隠し 整備状況</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,174,000円	0円	0円	0円	2,174,000円	古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。						【史跡公園管理事業】	5,529,944円	0円	0円	21,040円	5,508,904円	史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。本年度は特に富田城跡七曲りの樹木伐採を実施し、山吹井戸からの景観を確保した。												富田城跡七曲り樹木伐採 整備状況						【史跡公園整備事業】	1,397,000円	0円	0円	0円	1,397,000円	史跡公園施設の利便性を高めるための整備。造山公園駐車場の男子トイレの簡易水洗化および女子トイレ目隠しを行った。												造山公園駐車場 トイレ目隠し 整備状況					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																				
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】	2,174,000円	0円	0円	0円	2,174,000円																																																																				
古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。																																																																									
【史跡公園管理事業】	5,529,944円	0円	0円	21,040円	5,508,904円																																																																				
史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理経費。本年度は特に富田城跡七曲りの樹木伐採を実施し、山吹井戸からの景観を確保した。																																																																									
																																																																									
富田城跡七曲り樹木伐採 整備状況																																																																									
【史跡公園整備事業】	1,397,000円	0円	0円	0円	1,397,000円																																																																				
史跡公園施設の利便性を高めるための整備。造山公園駐車場の男子トイレの簡易水洗化および女子トイレ目隠しを行った。																																																																									
																																																																									
造山公園駐車場 トイレ目隠し 整備状況																																																																									

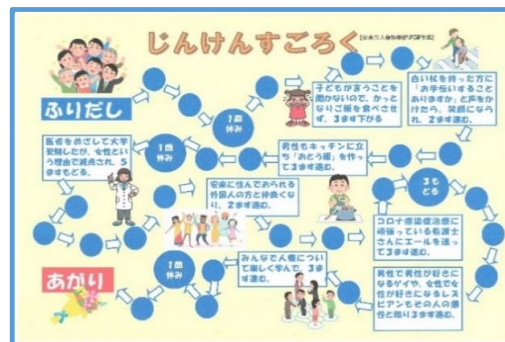
大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	人権施策推進課	
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	人権同和教育総務費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	06 人権同和教育費
当初予算額		7,447,000 円	目的	人権・同和教育の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取り組みを推進する。	
予算現額		4,553,000 円			
決算額 A		4,334,883 円			
財源内訳	国・県支出金	278,000 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 7,446 円			
	一般財源	4,049,437 円			
人件費コスト B		1.0人役 7,073,000 円	総事業費 A+B	11,407,883 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【人権同和教育事業】	4,334,883円	278,000円	0円	7,446円	4,049,437円

- 人権同和教育指導講師による啓発活動の実施  
 コロナ禍の状況であったが、工夫をしながら啓発活動を実施した。  
 講座実施回数 23回 講座参加者数 602名
- 安来市人権・同和教育推進協議会の活動  
 市内の事業所や企業、団体等で組織する協議会でイベントや研修会を実施し、様々な人権課題について啓発を行った。  
 (主な事業)
  - ・人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催  
 安来商工会議所を会場に啓発イベントを実施。講演内容について動画配信も行った。  
 110名参加
  - ・安来市企業等人権・同和教育推進協議会の開催  
 市内の事業所向けの研修会を開催した。 39名参加
  - ・各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援



指導講師による啓発活動  
(地域の文化祭での啓発ブースの様子)



身近な人権課題に関心を持ってもらうため、指導講師が作製した啓発資料

				決算事項別明細書		P121																																
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																																
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計																																
小事業	60	文化振興費			款	10 教育費																																
事業開始年度		令和3年度			項	05 社会教育費																																
事業進捗度		-			目	07 文化振興費																																
当初予算額		73,939,000 円		目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。																																	
予算現額		73,939,000 円																																				
決算額 A		73,859,974 円																																				
財源内訳	国・県支出金		0 円																																			
	地方債	過疎	64,200,000 円																																			
	その他		0 円																																			
	一般財源		9,659,974 円																																			
人件費コスト B		0.5人役	3,536,500 円	総事業費 A+B	77,396,474 円																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【加納美術館管理事業】</td> <td>8,681,963円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,681,963円</td> </tr> </tbody> </table> <p>公益財団法人加納美術館振興財団を指定管理者として、施設の維持・管理及び運営を委託している。令和2年度から実施した改修工事のために年度当初は休館しており、6月にリニューアルオープンした。</p> <p>年度別入館者数（人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>10,274</td> <td>11,662</td> <td>9,661</td> <td>14,041</td> <td>3,540</td> <td>9,958</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>【加納美術館改修事業】</td> <td>65,178,011円</td> <td>0円</td> <td>64,200,000円</td> <td>0円</td> <td>978,011円</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和2年度からの継続事業。多様な展示に対応可能な展示室への改修、機能強化した収蔵庫の設置、バリアフリー機能強化などの改修工事を完了した。</p> <p>工事監理費 1,678,518円  改修工事費 62,587,723円  その他経費 911,770円</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p>外観</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>玄関風除室</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>A展示室</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>B展示室</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>C展示室</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>収蔵庫</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>前室</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>事務室</p> </div> </div>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【加納美術館管理事業】	8,681,963円	0円	0円	0円	8,681,963円	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	入館者数	10,274	11,662	9,661	14,041	3,540	9,958	【加納美術館改修事業】	65,178,011円	0円	64,200,000円	0円	978,011円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
【加納美術館管理事業】	8,681,963円	0円	0円	0円	8,681,963円																																	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																
入館者数	10,274	11,662	9,661	14,041	3,540	9,958																																
【加納美術館改修事業】	65,178,011円	0円	64,200,000円	0円	978,011円																																	

				決算事項別明細書		P121																																																																																											
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化スポーツ振興課																																																																																												
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計																																																																																											
小事業	10	保健体育総務費		款	10	教育費																																																																																											
事業開始年度		令和3年度		項	06	保健体育費																																																																																											
事業進捗度		—		目	01	保健体育総務費																																																																																											
当初予算額		103,154,000 円		目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る。																																																																																												
予算現額		102,682,000 円																																																																																															
決算額 A		98,526,106 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																															
	地方債	過疎	8,000,000 円																																																																																														
	その他	使用料外	16,669,854 円																																																																																														
	一般財源	73,856,252 円																																																																																															
人件費コスト B		1.2人役	8,487,600 円	総事業費 A+B	107,013,706 円																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【スポーツ推進審議会開催事業】</td> <td>25,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>25,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和2年度の各スポーツ団体の事業実施状況を報告した（令和3年10月1日開催）。</td> </tr> <tr> <td>【文化・スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】</td> <td>290,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>290,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">ジュニアオリンピック大会や英語弁論大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。 (交付件数：スポーツ個人24件、文化個人1件、スポーツ団体1件)</td> </tr> <tr> <td>【スポーツ推進委員に関する事業】</td> <td>1,328,700円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,328,700円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">研修会及び障がい者スポーツの活動支援等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。 (主な事業) ●一中校区特別支援学級合同学習会 開催日：令和3年11月26日（金）会場：島田小学校体育館 ●スポレク広場 開催日：令和3年12月12日（日）会場：伯太体育館</td> </tr> <tr> <td>【体育文化施設指定管理事業】</td> <td>81,475,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>13,209,260円</td> <td>68,265,740円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：(株)TKSS 「伯太運動広場」：(株)伯水工務店</td> </tr> <tr> <td>【安来市体育協会補助事業】</td> <td>10,450,000円</td> <td>0円</td> <td>8,000,000円</td> <td>713,000円</td> <td>1,737,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">安来市体育協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：健康増進・交流促進事業を実施した9地区体協へ助成（令和3年度限定）、体協だより発行等</td> </tr> <tr> <td>【その他スポーツ振興事業】</td> <td>4,956,806円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,747,594円</td> <td>2,209,212円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">●東京2020オリンピック聖火リレーの開催 期日：令和3年5月16日（日）会場：安来駅前ロータリー～安来市役所安来庁舎～ホームセンター前 ●東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催 期日：令和3年8月15日（日）会場：安来節演芸館（ホール）</td> </tr> <tr> <td colspan="7">JPQRコード決済手数料、スポーツファシリティーズ保険料等</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スポーツ推進審議会開催事業】	25,600円	0円	0円	0円	25,600円	安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和2年度の各スポーツ団体の事業実施状況を報告した（令和3年10月1日開催）。							【文化・スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】	290,000円	0円	0円	0円	290,000円	ジュニアオリンピック大会や英語弁論大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。 (交付件数：スポーツ個人24件、文化個人1件、スポーツ団体1件)							【スポーツ推進委員に関する事業】	1,328,700円	0円	0円	0円	1,328,700円	研修会及び障がい者スポーツの活動支援等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。 (主な事業) ●一中校区特別支援学級合同学習会 開催日：令和3年11月26日（金）会場：島田小学校体育館 ●スポレク広場 開催日：令和3年12月12日（日）会場：伯太体育館							【体育文化施設指定管理事業】	81,475,000円	0円	0円	13,209,260円	68,265,740円	体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：(株)TKSS 「伯太運動広場」：(株)伯水工務店							【安来市体育協会補助事業】	10,450,000円	0円	8,000,000円	713,000円	1,737,000円	安来市体育協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：健康増進・交流促進事業を実施した9地区体協へ助成（令和3年度限定）、体協だより発行等							【その他スポーツ振興事業】	4,956,806円	0円	0円	2,747,594円	2,209,212円	●東京2020オリンピック聖火リレーの開催 期日：令和3年5月16日（日）会場：安来駅前ロータリー～安来市役所安来庁舎～ホームセンター前 ●東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催 期日：令和3年8月15日（日）会場：安来節演芸館（ホール）							JPQRコード決済手数料、スポーツファシリティーズ保険料等						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【スポーツ推進審議会開催事業】	25,600円	0円	0円	0円	25,600円																																																																																												
安来市スポーツ推進審議会を開催し、第2期安来市スポーツ推進計画に基づき、令和2年度の各スポーツ団体の事業実施状況を報告した（令和3年10月1日開催）。																																																																																																	
【文化・スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】	290,000円	0円	0円	0円	290,000円																																																																																												
ジュニアオリンピック大会や英語弁論大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。 (交付件数：スポーツ個人24件、文化個人1件、スポーツ団体1件)																																																																																																	
【スポーツ推進委員に関する事業】	1,328,700円	0円	0円	0円	1,328,700円																																																																																												
研修会及び障がい者スポーツの活動支援等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。 (主な事業) ●一中校区特別支援学級合同学習会 開催日：令和3年11月26日（金）会場：島田小学校体育館 ●スポレク広場 開催日：令和3年12月12日（日）会場：伯太体育館																																																																																																	
【体育文化施設指定管理事業】	81,475,000円	0円	0円	13,209,260円	68,265,740円																																																																																												
体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設の利用促進を図った。 「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ 「広瀬中央公園」：(株)TKSS 「伯太運動広場」：(株)伯水工務店																																																																																																	
【安来市体育協会補助事業】	10,450,000円	0円	8,000,000円	713,000円	1,737,000円																																																																																												
安来市体育協会が行い、地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成及び各競技団体の競技力向上を図るための活動に対し補助金を交付した。 開催事業：健康増進・交流促進事業を実施した9地区体協へ助成（令和3年度限定）、体協だより発行等																																																																																																	
【その他スポーツ振興事業】	4,956,806円	0円	0円	2,747,594円	2,209,212円																																																																																												
●東京2020オリンピック聖火リレーの開催 期日：令和3年5月16日（日）会場：安来駅前ロータリー～安来市役所安来庁舎～ホームセンター前 ●東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの開催 期日：令和3年8月15日（日）会場：安来節演芸館（ホール）																																																																																																	
JPQRコード決済手数料、スポーツファシリティーズ保険料等																																																																																																	



聖火リレーでのトーチキス



聖火フェスティバルでの集火式

				決算事項別明細書		P123
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	体育施設管理費		款	10	教育費
事業開始年度		令和3年度		項	06	保健体育費
事業進捗度		—		目	02	体育施設費
当初予算額		14,887,000 円		目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。	
予算現額		16,273,000 円				
決算額 A		16,011,237 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	使用料外	847,821 円			
	一般財源	15,163,416 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B	18,840,437 円	
<b>【事業名称】</b>						
		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
<b>【体育施設環境整備事業】</b>		565,070円	0円	0円	0円	565,070円
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保に努めた。						
<b>【体育施設修繕事業】</b>		6,594,219円	0円	0円	0円	6,594,219円
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。						
(管理施設)						
●社会体育施設						
「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」・「安来南体育館」・「広瀬体育館」・						
「伯太体育館」・「勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」						
●都市公園施設						
「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」・						
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」						
(主な修繕)						
●広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕						
●安来市民体育館2階冷温水発生器漏水修繕						
●安来市民体育館メインアリーナワイヤレス機器修繕						
●伯太運動広場法面給水管理戻修繕						
●安来市民プール照明安定器取替修繕						
<b>【体育施設管理事業】</b>		8,851,948円	0円	0円	847,821円	8,004,127円
体育施設の保守点検等を行い、適切な施設管理を行った。						
●伯太体育館管理業務						
●広瀬勤労者体育センター管理指導業務						
●伯太体育館自家用電気工作物保安管理						
●消防用設備等法定点検						
●安来西部球場浄化槽維持管理						
●光熱水費等管理経費						



広瀬中央公園テニスコート人工芝修繕



大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費		款	10 教育費
事業開始年度		令和3年度		項	06 保健体育費
事業進捗度		—		目	02 体育施設費
当初予算額		263,005,000 円		目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。
予算現額		263,005,000 円			
決算額 A		259,722,650 円			
財源内訳	国・県支出金	国1/3	23,964,000 円		
	地方債	過疎	235,700,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		58,650 円		
人件費コスト B		0.4人役	2,829,200 円	総事業費 A+B	262,551,850 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	259,722,650円	23,964,000円	235,700,000円	0円	58,650円

体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。

● 広瀬中央公園総合体育館耐震改修工事

地震の際に倒壊・崩壊の危険性が高いと診断された広瀬中央公園総合体育館の耐震改修工事を令和2年度から令和3年度にかけて実施した。

・ 建築工事

耐震改修、特定天井改修、小体育館除去、外壁改修、屋根改修、床改修を中心に実施した。



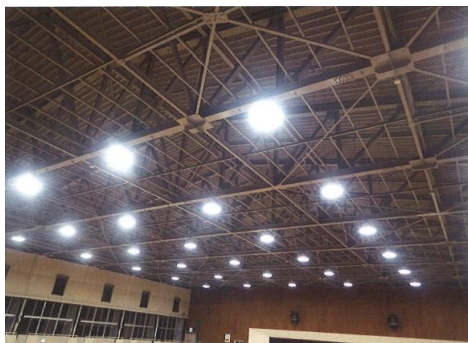
アリーナ床の全面張替



鉄骨壁ブレース取付による耐震補強

・ 電気設備工事

当該体育館の照明設備改修、消防設備改修、キュービクル改修を実施した。



照明器具（無電極照明）の設置



受変電設備（キュービクル）の更新

・ 工事監理業務委託

広瀬中央公園総合体育館耐震改修工事の工事監理を実施した。

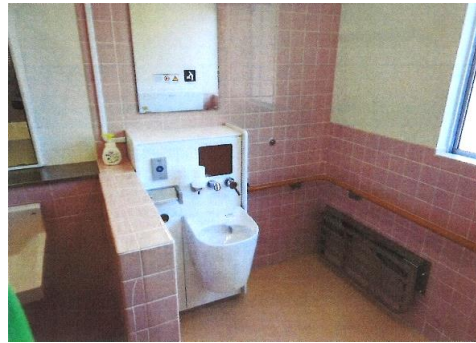


● 広瀬中央公園総合体育館トイレ改修工事（建築・電気設備・機械設備・工事監理業務委託）

広瀬中央公園総合体育館の耐震改修工事に併せて、老朽化したトイレをリニューアルした。



トイレの洋式化及び自動水栓の導入



多目的トイレにオストメイトを新設

● 広瀬中央公園総合体育館舗装他工事及び駐車区画線工事


広瀬中央公園総合体育館の耐震改修工事に併せて、駐車場等の整備を行った。



既存の体育館前駐車場に区画線を整備



小体育館跡地に駐車場を整備

				決算事項別明細書		P123																																
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化スポーツ振興課																																	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計																																
小事業	25	市民プール事業費		款	10	教育費																																
事業開始年度		令和3年度		項	06	保健体育費																																
事業進捗度		—		目	02	体育施設費																																
当初予算額		53,319,000 円	目的	市民のスポーツ活動や健康増進、高齢期における介護予防の場である水泳プール（屋内）施設の適切な運営・管理を図る。																																		
予算現額		55,030,000 円																																				
決算額 A		54,965,130 円																																				
財源内訳	国・県支出金	0 円																																				
	地方債	0 円																																				
	その他	使用料 46,500,280 円																																				
	一般財源	8,464,850 円																																				
人件費コスト B		0.2人役 1,414,600 円	総事業費 A+B		56,379,730 円																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【市民プール業務委託事業】</td> <td>43,473,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>43,473,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。</td> </tr> <tr> <td>【市民プール維持管理経費】</td> <td>11,492,130円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,027,280円</td> <td>8,464,850円</td> </tr> <tr> <td colspan="7">市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。 燃料費5,944,800円、光熱水3,757,458円、その他経費1,789,872円</td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【市民プール業務委託事業】	43,473,000円	0円	0円	43,473,000円	0円	NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。							【市民プール維持管理経費】	11,492,130円	0円	0円	3,027,280円	8,464,850円	市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。 燃料費5,944,800円、光熱水3,757,458円、その他経費1,789,872円						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
【市民プール業務委託事業】	43,473,000円	0円	0円	43,473,000円	0円																																	
NPO法人さくら総合スポーツクラブへスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。																																						
【市民プール維持管理経費】	11,492,130円	0円	0円	3,027,280円	8,464,850円																																	
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。 燃料費5,944,800円、光熱水3,757,458円、その他経費1,789,872円																																						
																																						
介護予防教室の様子																																						

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	79	給食センター管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成27年度		項	06 保健体育費
事業進捗度		—		目	03 給食施設費
当初予算額		211,346,000 円	目的	給食センターの管理運営を行う。	
予算現額		216,029,000 円			
決算額 A		213,658,156 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外 3,403,125 円			
	一般財源	210,255,031 円			
人件費コスト B		5.1人役 36,072,300 円	総事業費 A+B	249,730,456 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【給食センター管理事業】 213,658,156円 0円 0円 3,403,125円 210,255,031円

令和3年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校、十神小学校、社日小学校、宇賀荘小学校、南小学校、能義小学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校、広瀬小学校、安田小学校、母里小学校、安来幼稚園に給食を配食した。(約3,000食/日分)



目の愛護デー献立 (10月8日)



節分献立 (2月3日)



給食調理作業(汁物)



購入した食缶